

■ 著作者

林 敏彦 大阪大学名誉教授
藤井 讓治 京都大学名誉教授
水内 俊雄 大阪市立大学教授

有賀 保英 名城大学附属高等学校特任教諭
五百旗頭真 熊本県立大学理事長
池野 範男 ひょうご震災記念21世紀研究機構理事長
泉 拓良 広島大学大学院教授
一ノ瀬俊明 国立環境研究所上席研究員
伊藤 正直 名古屋大学大学院教授
伊藤 光利 大妻女子大学教授
井上 満郎 東京大学名誉教授
馬田 綾子 梅花女子大学名誉教授
大庭 邦彦 聖徳大学教授
奥山 研司 花園大学教授
角田 将士 立命館大学准教授
川北 稔 大阪大学名誉教授
金田 章裕 京都大学名誉教授

栗栖 薫子 神戸大学大学院教授
桑原 敏典 岡山大学大学院教授
小長谷有紀 人間文化研究機構理事
米家 泰作 京都大学大学院准教授
指 昭博 神戸市外国語大学教授
佐藤 幸治 京都大学名誉教授
佐藤 廉也 日本学士院会員
杉山 伸一 大阪大学専任講師
杉山 勉 京都府中学校・高等学校
高岡 裕之 前中学校教頭
田口 紘子 関西学院大学教授
棚橋 健治 鹿児島大学准教授
辻中 豊 広島大学大学院教授
堤 研二 筑波大学大学院教授
土井 真一 大阪大学大学院教授
永田 成文 京都大学大学院教授
西宮 秀紀 三重大学教授
野間 敏克 愛知教育大学教授
同志社大学教授

橋本 康弘 福井大学教授
二川 正浩 東京家政大学准教授
松田 聡子 桃山学院大学教授
水山 光春 京都教育大学教授
溝口 常俊 名古屋大学名誉教授
宮口 侗廸 早稲田大学教授
村山 良之 山形大学大学院教授
森 実 大阪教育大学教授
谷田部玲生 桐蔭横浜大学教授
山田 晴通 東京経済大学教授
山根 拓 富山大学教授
吉川 真司 京都大学大学院教授
日本文教出版株式会社
防災・安全教育に関する校閲
片田 敏孝 群馬大学大学院教授
河田 恵昭 関西大学教授
特別支援教育・カラーユニバーサルデザインに
大内 進 国立特別支援教育総合研究所
客員研究員

この広報誌は、スマートフォンやタブレットをかざすと動画が楽しめます！

●「カザスマート」アプリを立ち上げ、マークがあるP.13の紙面にかざすと、動画が始まります。
※動画は、2015年8月31日まで視聴することができます。



●専用アプリ「カザスマート」をダウンロード下さい。



社会科 *navi* Vol.10

日文教育資料[中学校社会]
平成27年(2015年)6月10日発行
編集・発行人 佐々木秀樹

発行所 日本文教出版株式会社
〒558-0041 大阪市住吉区南住吉4-7-5
TEL: 06-6692-1261

本書の無断転載・複製を禁じます。

CD33283

日本文教出版 株式会社
<http://www.nichibun-g.co.jp/>

大阪本社 〒558-0041 大阪市住吉区南住吉4-7-5
TEL:06-6692-1261 FAX:06-6606-5171
東京本社 〒165-0026 東京都中野区新井1-2-16
TEL:03-3389-4611 FAX:03-3389-4618
九州支社 〒810-0022 福岡市中央区薬院3-11-14
TEL:092-531-7696 FAX:092-521-3938
東海支社 〒461-0004 名古屋市東区葵1-13-18-7F・B
TEL:052-979-7260 FAX:052-979-7261
北海道出張所 〒001-0909 札幌市北区新琴似9-12-1-1
TEL:011-764-1201 FAX:011-764-0690

社会科 *navi*

日文教育資料 [中学校社会]

2015
Vol.10



もくじ

平成28年度版『中学社会』教科書特集号

日文「中学社会」ココがPOINT!

教えやすく、学びやすい紙面です	2
基礎・基本を着実に定着させることができます	4
思考力・判断力・表現力を育成できます	6
今日の社会を生きる子どもたちのために	
① 人権・共生社会にかかわる教材	8
② 平和・国際理解にかかわる教材	9
③ 伝統・文化にかかわる教材	10
④ 我が国と郷土にかかわる教材	11
⑤ 環境・持続可能な社会にかかわる教材	12
⑥ 災害・防災にかかわる教材	13
⑦ 情報にかかわる教材	14
⑧ 社会参画にかかわる教材	15

地理的分野 ココがPOINT!

地域的特色を確実に理解できます	16
地域的特色の理解をサポートします	18
今日的課題についての考察が可能です	20

歴史的分野 ココがPOINT!

歴史の流れを理解しやすい配列です	22
歴史の言語活動の取り組みをサポートします	24
歴史を楽しく確実に学ぶことができます	26

公民的分野 ココがPOINT!

学習段階に応じた言語活動を支援します	28
将来を見すえ、社会参画への意欲を高めます	30
公民の学習への新しい工夫があります	32

●充実! 日文のデジタル教科書(指導者用)、
教師用指導書、拡大教科書 34

日文の実践事例、教科情報

詳しくはWebへ!

未来をになう子どもたちへ
日本文教出版

日文『中学社会』 ココがPOINT!

教えやすく、学びやすい紙面です

日本文教出版の新版『中学社会』教科書（地理的分野・歴史的分野・公民的分野）は、生徒が学習内容を確実に身につけ、意欲的に楽しく学習を進められるよう、さまざまな工夫・改善を行いました。各分野の紙面をご紹介しますながら、『中学社会』教科書の特色をご案内します。

日々の学習の舞台となる教科書紙面では、1授業時間＝見開き2ページの基本構成はそのままに、授業で教えやすく、生徒が学びやすい紙面の実現のために、以下のような改善を加えました。

- 主な改善点
- ◆教科書紙面の拡大
 - ◆紙面のユニバーサルデザイン化
 - ◆印刷・製本に関する取り組み



紙面のユニバーサルデザイン化①

専門家によるチェック

すべての生徒が等しく情報を読み取ることができるように、特別支援教育・カラーユニバーサルデザイン(CUD)の観点から、大内進先生(国立特別支援教育総合研究所)に校閲をお願いしました。

教科書紙面の拡大

ワイドな判型「A B判」に

教科書の判型を、B5判よりも紙面の左右が3cmずつ広いA B判にしました。写真や地図などの図版をよりダイナミックに配置し、本文や側注部はゆったりとした文字配置にすることで、ビジュアル性の高い紙面構成になりました。

印刷・製本に関する取り組み①

美しい紙面を支える印刷技術

写真や地図などの図版を美しく再現する印刷には、長年にわたる図工・美術の教科書発行に裏打ちされたノウハウを活かしています。発色がよく、カラーバランスにも優れた紙面は、図版資料の読み取りを容易にしています。

印刷・製本に関する取り組み②

環境に配慮した印刷・製本

印刷には植物油インキを使用し、製本などにも化学物質過敏症の原因物質を使用しないように配慮しています。また、軽量かつ丈夫で裏写りのしない再生紙を使用するなど、人体や環境への影響を少なくしました。

B5判→A B判
3cm 拡大!

3cm 拡大!

紙面のユニバーサルデザイン化②

「レイアウト」について

本文は、原則1授業時間＝見開き2ページとし、授業や生徒の思考の流れに即したレイアウトにしています。

①導入資料→②学習課題→③本文→④学習の確認と活用

また、学習している単元をすぐに確認できるように、見開きの左端にインデックスを入れています。

紙面のユニバーサルデザイン化③

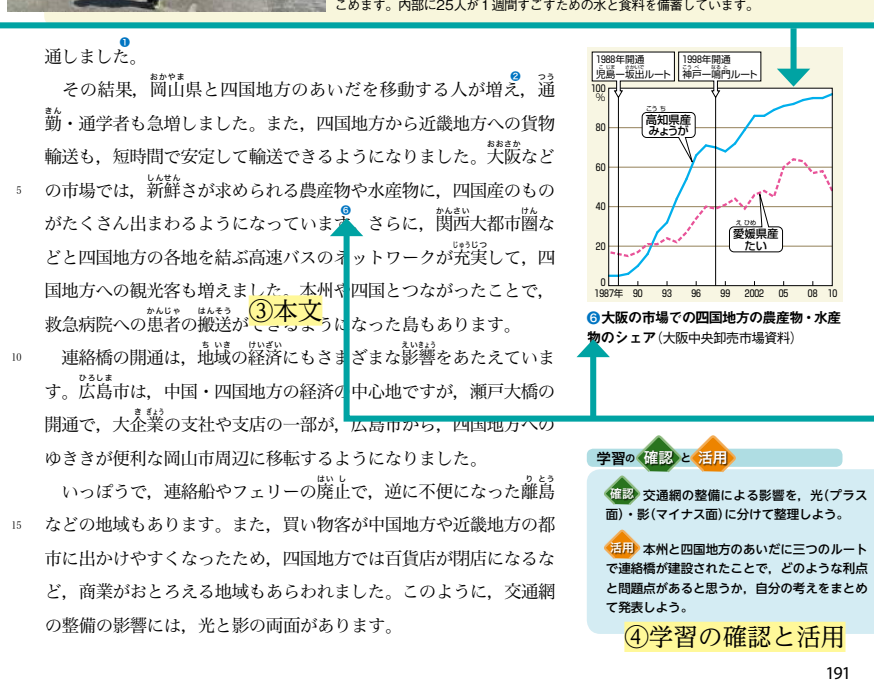
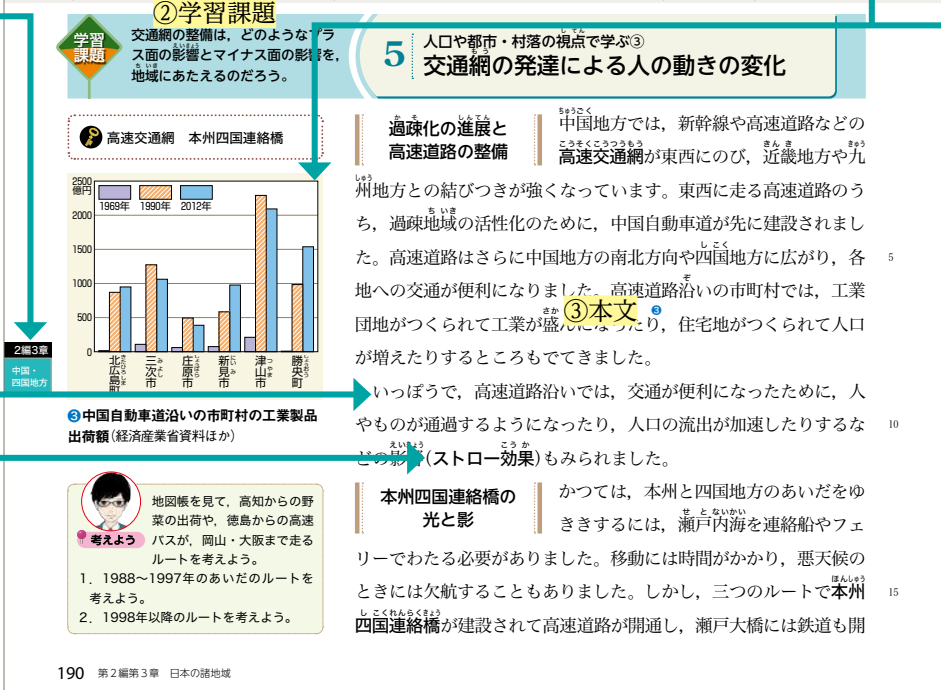
美しく、読みやすい書体

本文は、iPhoneや高速道路の標識にも使われている美しく読みやすい書体を採用しています。

本文：ヒラギノ明朝体

重要語句：ヒラギノ角ゴシック体

重要語句には、すべてルビ(ふりがな)を入れました。ルビの書体にもヒラギノ角ゴシック体を採用し、小さな文字も読み取りやすくしています。



紙面のユニバーサルデザイン化④

図版表現を識別しやすく

すべての生徒が教材の情報を正しく読み取ることができるように、地図やグラフなどは、読み取りやすい配色にするとともに、形や模様、線の種類など、色以外の情報でも識別できるようにしました。

また、図版などの中に示した文字が読み取りやすくなるように白抜き・白フチにするなどの配慮もしています。

紙面のユニバーサルデザイン化⑤

図版番号を設定

図版には番号を付し、授業の際に使いやすくしました。また、本文にも関連する図版番号を添え、本文と図版を関連させて読み取ることで、よりよく理解できるようにしています。

1時間の授業で、学習の見通しや振り返りを行う四つの段階を設けています。本文は原則1授業時間＝見開き2ページとし、この見開きで何を学ぶのかを「学習課題」で明確に示しました。また、右ページの側注欄に「学習の確認と活用」を設けて、学習のポイントの確実な定着を企図した学習活動や、自分の考え方を説明することを促す問いかけを提示しました。

1時間の授業の流れ

1 導入資料

見開きの内容の入り口になる資料と、それに関する問いかけを設けています。

2 学習課題

この見開きの学習で、何を学んでいくのかを明らかにしています。

見通し

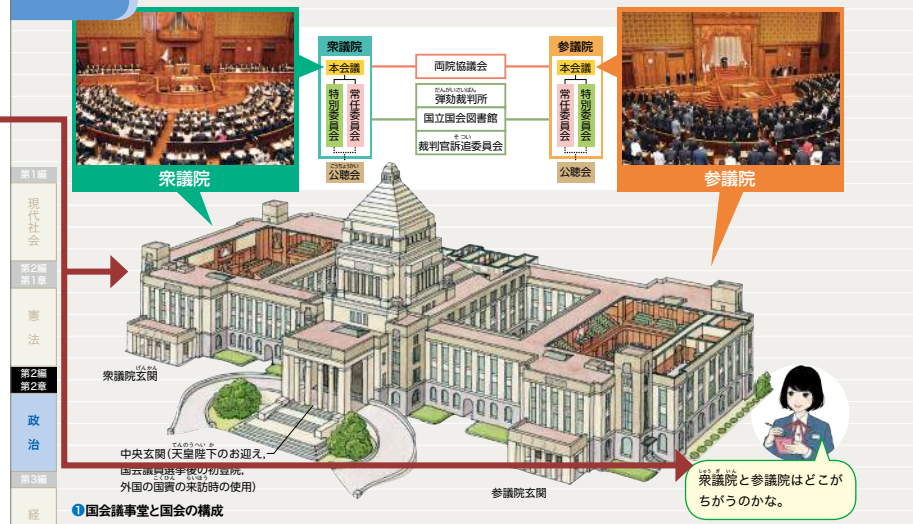
●キーワード

見開き内でポイントとなる言葉を示しています。「学習の確認と活用」の問いかけに答えるときなどに、ここにあげた言葉を活用することができます。

●連携コーナー

小学校社会科・地理・歴史などの学習とのつながりを示しています。

3 国の政治のしくみ



1 国会の地位としくみ

学習課題 国会の地位としくみはどうなっているのだろうか。

国会制民主主義 国会 二院制 衆議院の優越

	衆議院	参議院
定数	475人	242人
任期	4年	6年 (3年ごとに半数を改選)
選挙権	20歳以上	20歳以上
被選挙権	25歳以上	30歳以上
選挙区	小選挙区295人 比例代表180人	47選挙区146人 比例代表96人
解散	ある	ない

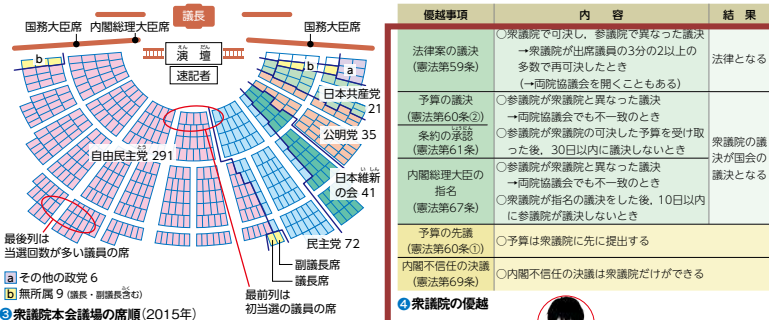
●衆議院と参議院のちがい

96 第2編 私たちの生活と政治

国会の地位 今日民主政治は、国民が選んだ代表者(議員)によって構成される議会を中心に行われます。これを議会制民主主義といいます。議会は国民にとって重要なさまざまな問題について審議し、決定します。

日本では国民を代表する議会は国会とよばれています。日本国憲法は、国民主権の原理に基づき、国会を「全国民を代表する選挙された議員でこれを組織する。」(第43条)と定めています。また、三権のなかでも「国権の最高機関」(第41条)と位置づけ、国会だけが、政治や国民生活の重要なルールである法律をつくる権限をもつ「国の唯一の立法機関」(第41条)と定めています。

●歴史 日本に国会が開かれたのは、どのような経緯だったのだろうか。



二院制 国会は、衆議院と参議院の二院からなる二院制をとっています。二院制では、相互の院がたがいのゆきすぎをおさえ、慎重な審議がなされ、国民のさまざまな意見や利益を政治に反映されることが期待されています。二院制の長所を生かすために、両院の議員の選挙区や任期などにちがいを設けています。

衆議院の優越 国会の議決は、衆議院と参議院の議決の一致によって成立します。両院の議決が異なる場合、意見を調整するために両院協議会を開くことがあります。それでも意見が一致しない場合は、予算や条約、内閣総理大臣の指名などの議決について国会の意思を形成しやすくするために、衆議院の意思を優越させています。これを衆議院の優越といいます。衆議院を優越させるのは、解散制度があり、議員の任期が短いことなどから、国民の意思がよく反映されると考えられるからです。

国会議員の特権 国会議員は、国会の会期中に逮捕されることがありません(不逮捕特権(第50条)。現行犯逮捕を除く)。また、議院で行った演説・討論・表決について、国会の外で、その責任を問われません(発言・表決の免責特権(第51条))。このほかにも、議員が政治活動に専念できるように、秘書の給料や交通・通信費など政治活動に必要な資金が提供され、待遇も保障されています。なぜこうした権利が国会議員に認められているのでしょうか。それは、かつてのイギリスで、国会議員が国王から圧力や干渉を受けた歴史があり、議員の自由な活動を保障するために、国会議員の特権は、議会制民主主義の歴史から生まれたものなのです。

優越事項	内容	結果
法律案の議決(憲法第59条)	○衆議院で可決し、参議院で異なった議決→衆議院が出席議員の3分の2以上の多数で再可決したとき(→両院協議会を開くこともある)	法律となる
予算の議決(憲法第60条①)	○参議院が衆議院と異なった議決→両院協議会でも不一致のとき	衆議院の議決が国会の議決となる
条約の承認(憲法第61条)	○参議院が衆議院の可決した予算を受け取った後、30日以内に議決しないとき	
内閣総理大臣の指名(憲法第67条)	○参議院が衆議院と異なった議決→両院協議会でも不一致のとき	衆議院が指名の議決をした後、10日以内に参議院が議決しないとき
予算の先議(憲法第69条①)	○衆議院が衆議院に先に提出する	
内閣不信任の決議(憲法第69条)	○衆議院が衆議院に先に提出する	○内閣不信任の決議は衆議院だけができる



学習の確認と活用

●確認 国会が「国権の最高機関」とされているのはなぜだろうか。

●活用 衆議院の優越は、どのような考え方に基づいているか考えよう。

3 本文

十分な文字量を確保し、平易な表現で学習内容の因果関係や趣旨、概念などを丁寧に叙述して、生徒の理解を深めます。

●言語活動コーナー
図版の内容を読み取ったり、それをもとに思考・判断・表現したりする活動を示しています。

●コラム
見開きページの学習に関する事項を掘り下げる具体的な内容を取り上げて、理解を深めていくことができるコラムです。

4 学習の確認と活用
「学習課題」に対応し、見開きの学習の理解を確かにする活動や、自分の考えを説明する問いかけを示しています。

振り返り

↓地理P.155

●小学校社会科との関連

地理教科書(P.4) → 小学校 5年 ● 小学校で学習した世界の主な国の名前と位置をふりかえろう。

歴史教科書(P.36) → 小学校 学習した人物 ● 聖徳太子・小野妹子

公民教科書(P.177) → 小学校 6年 ● 異文化理解や日本の国際協力などをふりかえろう。

●他分野との関連

地理教科書(P.172) → 歴史 九州地方とアジア州とのあいだには、やよい時代・鎌倉時代にどのような結びつきがあったのだろうか。

歴史教科書(P.250) → 公民 日本国憲法の基本的な考え方は、さらに公民的分野でも学習しよう。

公民教科書(P.128) → 地理 高速道路の開通による流通の変化によって、どのように地域の生活が変化したかを思い出してみよう。

小学校社会科や、他分野で学習した内容との関連を充実させました。

コラムの例

持続可能な社会 さまざまな再生可能エネルギー

再生可能エネルギーは、鉱産資源にたよらず、自然環境にあたる影響が少ないため、持続可能な社会を実現するために重要なエネルギーです。水力、太陽光、風力、地熱、バイオマスなどが含まれます。

2 水力発電(2013年)

(神奈川県清川村) 水が流れ落ちるエネルギーで発電します。ダム建設で自然環境におよぼす影響が課題です。

3 太陽光発電(2012年)

(埼玉県吉川市) 太陽光エネルギーで発電します。建物の屋上でも発電できますが、発電量は天候に左右されます。

4 風力発電(2012年)

(福島県郡山市) 風力によって巨大な風車の羽根を回して発電します。発電量は風の状態に左右されます。

5 地熱発電(2011年)

(大分県九重町) マグマに温められた熱水と蒸気で発電します。発電所建設で自然環境におよぼす影響が課題です。

思考力・判断力・表現力を育成できます

見開きの学習の「導入」と「まとめ」のあいだの「展開」の部分に、「言語活動コーナー」を新設し、生徒に思考・判断・表現を促すコーナーを拡充しました。生徒が主体的に毎時間の言語活動に取り組むことを通して、思考力・判断力・表現力をのばし、理解を深めることができました。

アクティブ・ラーニングに対応したコーナーです。

1 学習の「導入」で

導入資料と吹き出し

導入資料とキャラクターの問いかけをきっかけに、生徒は学習意欲を高めることができます。

学習課題

この見開きでどのようなことを学んでいくのかについて、生徒は見通しをもつことができます。

キーワード

「学習の確認と活用」の問いかけに答えるときなどに、生徒はここに整理した言葉を活用して表現することができます。



織田信長と豊臣秀吉は、どのような勢力と戦っていたのか。

織田信長と豊臣秀吉の勢力の広がり

信長・秀吉の全国統一までのあゆみ

年	できごと
1560	桶狭間の戦いで今川義元を破る
1569	羽の自治権をつばう
1570	一谷一揆との戦い(～80)
1571	比叡山延暦寺を焼き討ちする
1573	笠置藩をほろぼす
1575	長篠の戦いで武田氏を破る
1576	安土城を築く
1577	安土城下に茶臼・楽座政策
1582	本能寺の変(信長没す)
1583	山崎の戦いで明智光秀をたおす
1584	太閤検地を始める(～98)
1585	大坂城を築く(～85)
1586	関白となる
1588	刀狩令を出す
1590	全国統一を果たす

4 全国統一と近世社会の基礎づくり

豊臣秀吉の全国統一

太閤検地

近世

↑ 歴史P.108～109

2 学習の「展開」で

言語活動コーナー

読み取ろう 「学習課題」と「学習の考えよう 確認と活用」のあいだを

まとめよう つなぐこのコーナーに示

伝えよう された言語活動に取り組むことで、生徒は、この見開きの学習のねらいに段階的に迫っていくことができます。

学習の確認と活用

学習の確認と活用

「学習課題」に対応した確認・活用の2段階の言語活動に取り組むことで、生徒は見開きの学習の理解を確かにするとともに、その知識を活用してさらに考えを深めたり、現実の問題に取り組んだりすることができます。



検地に使われたものさし(検地尺 鹿児島市 高古集成館蔵) ×と×のあいだが1尺(約30cm)です。

1589年の検地帳(熊本県立図書館蔵)

刀狩令

検地のようす(秋田県 玄福寺蔵) 江戸時代の検地のようすです。

1589年の検地帳(熊本県立図書館蔵)

秀吉は、刀狩を行う理由をどのように説明しているだろう。

太閤検地の結果、検地帳に記された百姓は、その田畑を耕作する権利を認められた代わりに、定められた年貢を村ごとに領主である武士に納めることになりました。武士は、その領地を石高であらわされ、石高に応じて軍役を負担することになりました。こうして、公家や寺社は、それまで荘園領主としてもっていた田畑に関する権利をすべて否定され、勢力を失いました。

秀吉は、刀狩を行って、百姓から刀・弓・やり・鉄砲などの武器を取り上げました。刀狩と検地によって、一揆などの百姓の抵抗を防ぎ、武士と百姓とを区別する兵農分離を進めました。さらに、百姓が田畑をすべて武士・町人(商人・職人)になることや、武士が百姓や町人になることなどを禁止しました。武士と町人は町に、百姓は村にというように住む場所も固定しました。こうして、武士と百姓・町人との身分のちがいははっきりさせて、近世社会のしくみを整え、武士による支配を固めていきました。

また、秀吉は、初めはキリスト教を保護しましたが、長崎がイエズス会の領地になったことなどから、国内統一の邪魔になると考え、布教を禁止し、宣教師を追放しました。

109

3 学習の「まとめ」で



●各分野では、思考力・判断力・表現力の育成に関して、次のような工夫をしています。

●地理的分野

「スキルUP」コーナーの設置

地理的事象について考え、判断し、自分の言葉で表現する際に必要となる地理的技能を整理し、生徒が発達段階に応じて系統立てて習得できるように、「スキルUP」を随所に設けました。

このコーナーは、以下の5種類に整理しています。

- ①地理的な決まりを身につける
- ②地図を活用する
- ③写真を活用する
- ④統計資料を活用する
- ⑤調べ方を身につける

本書P.19を参照

●歴史的分野

「とらえよう! 時代の転換」と「学習の活用 とらえよう! 時代の特色」の設置

生徒が学習したことを活用しながら、「時代の転換のようす」や「時代の特色」について考え、判断し、自分の言葉で表現することを促す言語活動を重視し、各時代に配置しました。こうした学習に取り組むことによって、生徒は各時代の特色の理解をいっそう深めることができます。

本書P.24～25を参照

●公民的分野

「チャレンジ公民」と新コーナー「アクティビティ」などの設置

「チャレンジ公民」は、各編(章)の学習内容に関する事例問題を解決するページです。生徒は、ものごとの考え方や話し合いの技能などを学ぶことができます。

「アクティビティ」は、授業で取り組むことができ、提示した具体的な作業学習に取り組むことで、生徒は学習の理解を深めることができます。

本書P.28～29を参照

① 人権・共生社会にかかわる教材

差別のない社会をめざして

全国水平社創立大会の宣言

全国に散在する部落の人々を、団結せよ。ここにわれわれが人間を尊敬することによって、自らを解放しようとする運動を起こしたのは当然である。われわれは、心から人生の熱と光を求めるものである。水平社はこうして生まれた。
人の世に熱あれ、人間に光あれ。

(1922年 一部要約)



④ 西光万吉 (1895~1970) (奈良県、水平社博物館蔵) 水平社の綱領や宣言は、西光万吉が起草しました。被差別部落に住む人自らが、誇りをもち、解放運動に取り組むべきであるとして、日本初の「人権宣言」といわれています。



被差別部落の人々

⑦ 全国水平社の演説会で差別とのたたかいを語る山田孝野次郎 (1924年 大阪市)

↑ 歴史P.217

教科書全体を、人間尊重の考え方を基本理念として構成しています。人権尊重・男女平等などの観点から、先人の取り組みはもちろん、現代の日本や世界の基本的な人権にかかわる事例を随所に提示しました。これらの学習を通して、多文化共生社会を生きる生徒に必要な態度を養うことができるようにしました。

女性史

中世の女性たち



⑤ どうぶ売り (七十一番職人歌合 東京国立博物館蔵) ⑥ 中世の京の町のような上杉茶室(洛外図) 山形県 栄光市上杉博物館蔵 ⑦ 店先で客の相手をする女性や、荷物を運ぶ女性、いそいそと働いている女性たち

↑ 歴史P.90

バリアフリー

バリアフリーの社会をめざして



⑧ 障がいのある人などに配慮したエレベーター 低い位置にボタンがあり、点字も用いられています。

↑ 公民P.50

多民族の共生

児童(子ども)の権利条約

18歳未満の子どもの、生きる権利、育つ権利、守られる権利などを保障する条約です。発展途上国では、5歳までに命を失ってしまう子どもが、年間1100万人いるといわれています。また、世界で2億5000万人の子どものがきびしい労働に従事させられ、休日もなく毎日20時間働かされたり、なかには売買される子どももいます。日本やその他の先進国でも、虐待やいじめの問題があります。子どもの笑顔と未来を守ることは、世界各国の使命です。



⑨ 子ども兵士(コンゴ民主共和国) 軍隊や武装集団の一員になっている18歳未満の男女のことです。子ども兵士は、実際に武器をもって戦ったり、物資を輸送したりします。子ども兵士は世界で30万人いるといわれています。

↑ 公民P.63

アイヌ文化



⑩ アイヌ文化の体験学習ようす (平取町立二風谷アイヌ文化博物館)

↑ 歴史P.272

南アフリカ共和国の変化

南アフリカ共和国では、長いあいだアパルトヘイトとよばれる人種隔離政策がとられ、白人、カラード(混血)、アジア人、黒人という、白人の割合で決められた人種区分に基づいて、少数派の白人による差別的な支配が続いてきました。長年の反対運動の結果、アパルトヘイトは廃止され、1994年には反対運動の象徴であったマンデラ氏が初の黒人大統領に選ばれました。1995年には南アフリカ共和国でラグビーのワールドカップを開催し、それまで白人のスポーツとみなされていたラグビーの代表チームを国民全体で応援し、人種統合の象徴となりました。その後、南アフリカ共和国は、アフリカ州最大の経済大国として発展を続けています。そのいっぽうで、白人と黒人のあいだの経済格差の解消は進んでいません。また、大都市での治安悪化などの問題も発生しています。



⑪ マンデラ大統領から優勝カップを受け取る南アフリカ共和国チームのキャプテン (1995年)

↑ 地理P.61

② 平和・国際理解にかかわる教材

世界各地の紛争が今なお絶えないなか、平和の形成に貢献し、国際理解を深めていくためには、どのような考え方や態度が重要かを丁寧に解説しました。さらに平和主義を掲げる我が国の立場や、国際協力、国際支援の実態をとらえることを通して、国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者としての自覚を養えるようにしました。



→ 公民P.31

日本は、第二次世界大戦後、日本国憲法の理念のもとに社会をきずいてきました。この章では、憲法が具体的にどのようなはたらきをしているのかを学習していきましょう。

戦争では、多くの人が犠牲になったんだね。戦争をなくし、平和な社会をきずくためには、どうすればよいのかな。



⑫ 平和の礎 (2013年、沖縄県糸満市) 国籍に関わらず、沖縄などで亡くなった人々の名が刻まれている。

武器を芸術作品に変える取り組み

モザンビークでは、「銃を線に」というプロジェクトが進められています。日本のNGOが積極的に関わっている、武器を回収する取り組みをみてみましょう。



⑬ 武器の回収 (2012年) ⑭ 回収された武器でつくられた芸術作品 この作品の自転車は、3807の銃からつくられました。

↑ 地理P.66

平和な社会をめざして

新渡戸稲造と杉原千鶴



⑯ 1931年に中国の上海で開かれた第4回太平洋会議に出席する新渡戸稲造 (1867~1933) (前列右から2人目) 太平洋をめぐる国々の争いを懸念して話し合う場。新渡戸はアメリカや中国との相互理解の道を模索していました。 ⑰ ユダヤ人が脱出しようとしたルート ⑱ イスラエルの切手になった杉原千鶴 (1900~1986) (右から2人目) ⑲ 命のビザを発行した杉原千鶴 1940年7月、リトニアの首都カウナスの日本領事館に、ドイツに送られたポーランドからの難民申請を含むユダヤ人たちが、大げんやってくるようになりました。杉原の目的は、シベリア鉄道でソ連を横断して日本にむかひ、日本領土でアメリカなどに移住することでした。

↑ 歴史P.238

自立に向けた取り組み

アフリカ州の国々は、課題の解決のために、さまざまな取り組みをしています。E.U.をモデルにして、アフリカ連合(AU)という地域統合のための国際組織がつけられました。AUは、アフリカ州の政治・経済的な結びつきの強化や紛争解決をめざしています。いっぽう、先進国や中国は、アフリカ州の開発と人々の生活向上のために、さまざまな支援や協力を行っています。日本もアフリカ州への支援や協力を力を入れている国の一つです。ODA(政府開発援助)による紛争後の復興や民主的な選挙の実現のための支援、道路建設、人材育成、農業振興への協力を行っています。NGO(非政府組織)による支援もあり、井戸掘りや学校建設、保健・医療活動など、人々の生活向上のための協力を行っています。また、企業による投資や鉱産資源の共同開発なども増えてきています。



⑳ 衛生的に水を使うための説明をする日本人のボランティア (2012年、ルワンダ)

↑ 地理P.65

国際理解を深める

広がるフェアトレード

世界規模で取り引きされるカカオやコーヒーのような農産物は、ロンドンやニューヨークなどの取引所で価格が決まっています。発展途上国の生産者が不利な価格を押しつけられたり、急激な価格の動きによって生活をおびやかせられたりすることもめずらしくありません。生産者の生活が不安定になると、自然環境や消費者の健康に配慮した農産物を生産することも難しくなります。このような問題を解決するため、生産者の労働に見合った価格で農産物などを買い入れる、フェアトレードという取り組みが広がっています。例えば、エチオピアでは、フェアトレードの開始後、生産者が以前よりも有利な価格でコーヒーを取り引きすることができるようになりました。フェアトレードは、生産者が安全で良い農産物をつくり、消費者がそれを選んで購入することで、生産者と消費者が協力する、新しい形の貿易といえます。



㉑ コーヒー豆の乾燥 (エチオピア) ㉒ 日本の店頭にならぶフェアトレードコーヒー (2013年)

すると、これらの資源の多いナイジェリアやアンゴラ、ボツワナなどで、経済成長が急速に進みました。しかし、経済が成長しても鉱産資源の利益が一部の者に集中してしまっています。

↑ 地理P.63



㉓ 台風被害への国際緊急援助隊による救助活動 (2013年、フィリピン)

↑ 公民P.201

③ 伝統・文化にかかわる教材



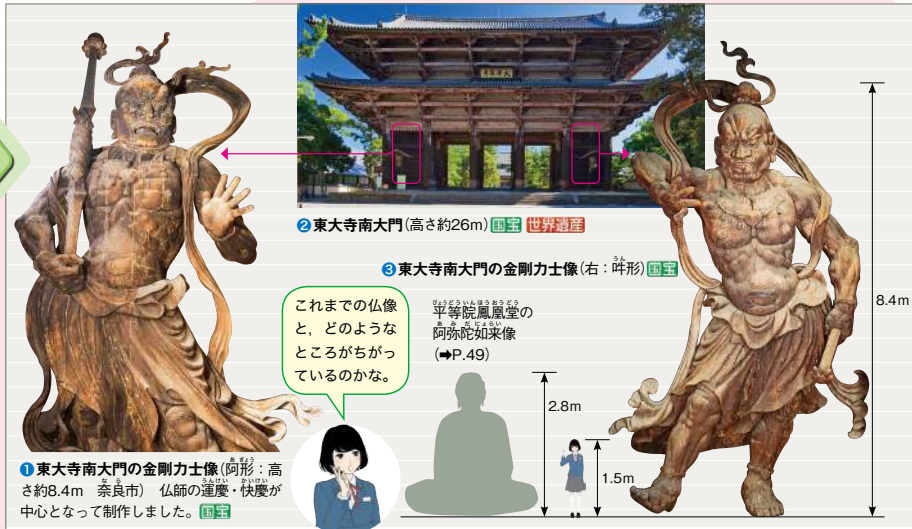
6 原爆ドーム(2012年) 世界遺産をみる
↑地理P.187

世界遺産・国宝



10 青岸渡寺と那智滝(和歌山県那智勝浦町) 世界遺産
↑公民P.15

我が国の伝統と文化について興味・関心を高め、その特色を広い視野から理解できるように豊富な教材を提示しました。伝統と文化を守り伝える国内の取り組みや、世界で評価され受け入れられる文化も紹介し、これらを大切に思い、受け継ぐ態度を養うことができました。



1 東大寺南大門の金剛力士像(阿形:高さ約8.4m 奈良市) 仏師の運慶・快慶が中心となって制作しました。 2 東大寺南大門(高さ約26m) 3 東大寺南大門の金剛力士像(右:阿形) 4 鎌倉時代の文化と仏教

鎌倉時代の文化と宗教に、どのような新しい動きがみられるようになったのだろう。

受け継がれる文化遺産

よみがえった東京駅



大正時代にできた東京駅
新幹線をはじめとする多くの列車が発着する東京駅は1914(大正3)年につくられました。その設計は、当時の

↑歴史P.220

地域に息づく文化



秋保の田植踊(上) 伝統文化をみる

←地理P.235

世界に広がる日本の文化



5 世界に広まった柔道(ブラジル)

←公民P.18

④ 我が国と郷土にかかわる教材

国旗・国歌

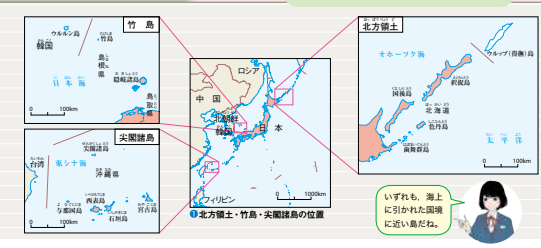


3 観客席に掲げられた日章旗 国際的な行事では、国旗を掲げ、国歌が斉唱されます。

↑公民P.178

領土・領域

我が国固有の領土である北方領土や竹島、尖閣諸島について、3分野を通して、歴史的背景や位置および現状を丁寧に解説しました。また、国旗・国歌の学習や、地域についてのさまざまな学習活動を提示しています。これらの学習を通して、我が国と郷土を愛する態度を養うことができました。



3 日本の領域をめぐる問題をつかむ
日本の領域をめぐる問題は、どのようなものがあるのだろうか。
北方領土 竹島 尖閣諸島
北方領土は、択捉島・国後島・色丹島・歯舞群島からなる日本固有の領土です。面積は合計約5000km²あり、千葉県とほぼ同じ広さです。日本は、18世紀ごろから本格的な開発を始め、1855年の日露通商条約で、日本の領土であることが確認されました。周辺の海域は、こんぶやかなどに水産資源が豊富で、かつては多くの日本人が漁業をしながら生活していました。しかし、1945年にソ連に占領され、ソ連解体後もロシアが不法に占拠しています。ソ連に占領されたときに、当時住んでいた日本人はふるさとを忘れ、現在、北方領土に日本人は住んでいません。日本は、北方領土の返還をロシアに強く要求していますが、いまだに実現していません。
竹島 竹島は、本州からおよそ200kmはなれた日本海にある、日本固有の領土です。竹島周辺は豊かな漁場で、17世紀初めには日本人が漁業などに利用していました。1905年には、島根県に編入されました。ところが1952年から、韓国が、一方的に自国の領土であると主張して竹島を取りこみ、警備隊員を常駐させたり、施設をつくらせたりして、不法に占拠しています。日本は、韓国に対して何度も厳重に抗議しています。
日本の領土の特色と変化、国家間の主権の尊重と協力について、歴史的分野・公民的分野でも学習しよう。



↑地理P.118~119

日本の風景



↑公民P.14~15

地域の調べ学習



↑歴史P.114

⑤ 環境・持続可能な社会にかかわる教材

公害

過去に学ぶ

近代史 公害

日本で最初の公害反対運動—足尾銅毒事件

栃木県の足尾銅山は、明治に入ってから飛躍的に生産量を増やし、重要な輸出産業であった製銅業の拠点の一つとなりました。

1890年ごろから、渡良瀬川に銅毒が流れ出し、下流の田畑の作物が枯れ、魚が死ぬなどの被害が広がりました。煙害や用材のための乱伐で水涸の山々ははげ山となり、1896年には大洪水が起こって、3万ヘクタールをこえる土地が鉱毒におおわれました。

地元の衆議院議員由中正は、農民とともに鉱山の操業停止と被災民救済を政府に訴えました。新聞や都市の知識人らの支援は広がり、政府は鉱毒の防止を命じましたが、十分な解決をみないまま、運動はおさえられていきました。日本の公害反対運動の原点といわれる事件です。

⑤ 足尾銅山 (神奈川県 横浜開港資料館蔵)



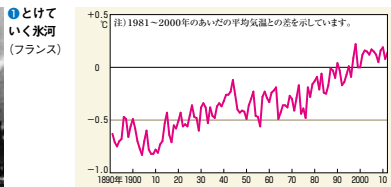
④ 由中正造 (1841~1913) (東京都 国会図書館蔵)

↑ 歴史P.197

環境問題

自由研究 地球温暖化を防ぐために

世界じゅうで、平均気温が上昇する地球温暖化が進んでいます。地球温暖化はなぜ起こるのでしょうか。地球温暖化を防ぐためにはどうすればよいのでしょうか。



④ 世界平均気温の変化 (2013年刊 環境年表) 年によるばらつきはありますが、気温が上昇していることがわかります。

⑤ 二酸化炭素の国別排出量 (2013年刊 世界国勢調査)

影響で、洪水、土砂ずずれ、なだれなどの災害が起きやすくなったとされ、防災対策が行われています。

私たちは、石油、石炭、天然ガスなどの化石燃料を燃やして、エネルギー源としながら生活しています。世界の人口が増え、産業が発展するにつれて、化石燃料を使う量も多くなりました。その結果、二酸化炭素の排出量が増えています。二酸化炭素は、代表的な温室効果ガス

持続可能な社会をめざす取り組み

将来、みなさんが大人になったとき、自動車の購入や運転、住宅の購入、仕事における環境への配慮のしかたなど、選択のしようによっては、中学生のときよりずっと大きな負担を地球環境にかけられるかもしれません。日本では、政府、企業、地域や学校といった社会全体で持続可能な社会に向けた取り組みが盛んです。私たちに、こうした取り組みを社会全体で進めて、生活することが求められています。



↑ 公民P.199

持続可能な社会

歴史的な環境問題や現在の身近な生活などの具体的な事例を通して、今日の課題である地球規模の環境問題や環境保全について、体系的に学習することができるようになっています。これらの学習を通して、持続可能な社会の実現をめざす資質や能力を養うことができるように工夫しました。

現在を分析する

エネルギー

地域からのメッセージ 原子力発電所の事故と再生可能エネルギー

福島第一原子力発電所の事故は、日本全体に大きな影響をおよぼしました。日本が直面するエネルギー問題を、私たちは今後どう考えたいのでしょうか。



福島第一原子力発電所の事故は、日本全体に大きな影響をおよぼしました。日本が直面するエネルギー問題を、私たちは今後どう考えたいのでしょうか。

① 避難指示が出された地域から帰る準備をした人々 (2011年、埼玉新聞蔵)

② 避難指示が出された地域から帰る準備をした人々 (2011年、埼玉新聞蔵)

③ 福島第一原子力発電所の事故による避難指示区域 (環境省蔵)

④ 福島第一原子力発電所の事故による避難指示区域 (環境省蔵)

↑ 地理P.156

未来に生かす

⑥ 災害・防災にかかわる教材

水害

先人に学ぶ 信玄堤

— 今に伝わる戦国時代の治水事業 —



↑ 歴史P.91

災害から学ぶ

防災・減災

地域からのメッセージ せまりくる巨大地震

— 南海トラフ沿いの巨大地震にそなえて —



① 南海トラフ沿いの巨大地震にそなえて

② 南海トラフ沿いの巨大地震にそなえて

③ 高知県各地の津波避難の標識 (2014年)

④ 東日本大震災後に建設された津波避難タワー (2013年、三浦市蔵)

⑤ 高知県各地の津波避難の標識 (2014年)

⑥ 東日本大震災後に建設された津波避難タワー (2013年、三浦市蔵)

↑ 地理P.148

日本ではどのような災害が発生しやすいのか、先人の工夫や努力が現在にどのように受け継がれているのか、防災・減災 (自助・共助・公助) について具体的な事例を取り上げています。これらを学習することで、生徒が自ら防災・減災について考えることができるようにしました。

地震災害

大災害に強いくらしをきづく

— 東日本大震災における取り組み —



① 津波直前の中学生の行動

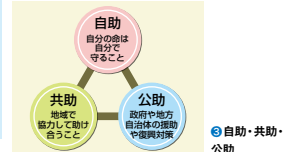
② 津波直前の中学生の行動

③ 津波直前の中学生の行動

④ 津波直前の中学生の行動



⑤ 日本中の人々の援助 (2011年、岩手県釜石市) 震災直後から、全国から、被災地に多くの人がボランティアなどの支援に駆けつけ、多くの物資が届けられました。



↑ 公民P.104

生徒が主体的に 防災・減災に取り組む

このページに画面を合わせると、五百旗頭真先生 (熊本県立大学理事長、ひょうご震災記念21世紀研究機構理事長) の防災・減災に関する動画を視聴できます。

⑦情報にかかわる教材

クワイティティ 新聞を活用しよう

A新聞 (2009年5月2日) **B新聞 (2009年4月3日)**

9条改正反対64%
改憲必要は53%

憲法改正賛成52%
国際貢献「ねじれ国会影響」

⑧新聞の世論調査

世の中のできごとを報道する新聞は、私たちに身近な情報源の一つで、世論にも大きな影響をあたえます。新聞から必要な情報を集めてみましょう。

①情報を集める…興味のあるテーマや記事をスクラップしましょう。一つの新聞だけでなく、複数の新聞を比較すると、同じできごとでも記事の取りあつかい方や見方にちがいがあります(⑥参照)。

②疑問を調べる…記事を読んで出てきた疑問を調べましょう。新聞の縮刷版を使えば、同じテーマの記事を過去にさかのぼって調べることができます。また、新聞のほかに書籍なども調べましょう。

③まとめる・発表する…記事をもとに調べたことを、新聞形式に整理するなどして発表しましょう。

↑公民P.83

メディアの活用

シベリア鉄道班

●文献資料や統計数値を使って調査する
シベリア鉄道は、まず、ロシアのあらましについて、百科辞典や新聞記事などの文献資料を使って、統計数値を確認しながら調べてみました。

統計数値を見ると、ロシアの国内総生産が大きく増えていました。その理由を調べて、石油や天然ガスなどの鉱産資源の輸出が好調で、経済が発展していることがわかりました。ロシアでは、宇宙産業も盛んです。国際宇宙ステーションへのゆきには、ロシア製のロケットが使われているそうです。

●ロシア製のロケットの打ち上げ(2013年、カザフスタン)

●旅行体験記や小説を使って調査する
次に、旅行ガイドブックやブログの旅行体験記から、シベリア鉄道の沿線のようすや、建設された理由について調べてみました。

シベリア鉄道は、全長9300kmの非常に長い鉄道路線です。列車は、ヨーロッパの生活・文化がみられる首都モスクワを出発して、広大な農地が広がるロシア西部を走ります。ウラル山脈をこえたと、シベリアです。出発から4日目に、シベリアの中心都市イルクーツクに着きます。れんが造りの教会や修道院、ロシア伝統の木彫りの窓枠でかざられた木造の建物があります。その後、列車は、深い針葉樹林に囲まれたバイカル湖の青い湖面を線路沿いにながめてから、ロシアの広大な大地を走って太平洋に向かいます。出発から7日目に、太平洋岸のウラジオストクに着きます。

シベリア鉄道は、鉱産資源などの貨物の輸送、軍事的な利用、シベリアの開発などのためにつくられました。現在でも貨物輸送が盛んで、重要な鉄道路線です。

↑地理P.105

2 進む情報化と変わる私たちの社会

情報化がもたらした社会では、どのような変化と課題があるのだろうか。

インターネットや携帯電話の発達によって、私たちはさまざまな情報や知識を得ることができ、友達や遠くの家族とつながり、ゲームを楽しんだり買い物したりすることができます。このように、私たちは国内だけでなく世界じゅうの国の人たちと自由に交流できる情報化が進んだ社会に生きています。コンピューター、モバイル端末、通信技術などが一体となって進んだ情報通信技術(ICT)は、すでにそれがなかった時代を思い出せないほど、私たちの暮らしを変えました。現代社会は、電子信号をかなたろとする高度情報社会になったのです。

情報化によって、情報通信技術が社会を成り立たせている人々となつてくると、これらうまく活用すれば、科学技術がいつそう発展し、政治や経済のみにくもよい効果をもたらされると期待されています。また、体に障がいがある人々も、ICTによって社会に参加する機会が多くなる可能性があります。

●インターネット利用で感じる不安(2014年刊 情報通信白書)

個人情報が外部に漏れていないか	81.4
コンピュータウイルスへの感染	76.7
電子的決済の信頼性	47.4
迷惑メールが来ること	46.5
どこまでセキュリティ対策が行われているか	45.0
架空請求やインターネットを利用した詐欺	42.9

↑公民P.6~7

情報発信

スキルUP

歴史新聞づくりのポイント

〔基本設定〕

- ・だれに向けてどんなことを伝えたいのかを考える。
- 〔紙面づくり〕
- ・調べたことを自分の言葉に書き直して記事にする。
- ・文章以外に、イラストや写真を入れて、わかりやすい紙面を心がける。
- ・新聞をつくって考えたことを書くコーナーを、必ず設ける。

↑歴史P.93

情報社会

便利な「ネット社会」とその問題点

情報化の進展によって、個人が以前より簡単に意見や創作した作品を発信したり、ネットオークションなどを使い、個人で商品を売ったりすることができるようになりました。

こうした「ネット社会」では、生活が便利になった反面、これまでになかった新たな危険も生じています。第一の危険は、ネットを利用した犯罪が増えつつあり、私たちの人権が侵害される危険が高くなったことです。他人のプライバシーや著書にかかわる情報や画像を盗む人がいます。また、インターネットから他人の個人情報や銀行口座などを盗んで使うという悪質な場合もあります。

↑公民P.60

⑧社会参画にかかわる教材

ボランティア活動

クワイティティ ボランティア活動をしよう

ボランティアは、自分の意思で無償で行う地域や社会に役立つ活動のことです。自分ができると、興味のあることから始めてみましょう。

①⑥からやってみよう
②なぜそのボランティアをしたいのかを、グループで発表しましょう。

老人介護施設に行った生徒の感想

最初は緊張しましたが、介護のようすをみたり、お年寄りとお話をしたりするうちに、自分にもできることがあるのではないかと感じました。施設の人が、「一人一人個性のある高齢者に合わせた介護をするのが大変ですが、それがまたやりがいでもあります」と話しておられたことが、心に残りました。次に行くとときは、自分にできることを考えて行きたいです。

③タイプ別のボランティア活動

世界観が豊か、肉体的負担が大きいこと	60%
ストレスや精神的負担が大きい	55%
家を留守にできない	50%
介護に要する経済的負担が大きい	45%
仕事をやめなければならない	40%
適切な介護のしかたなど、必要な知識がない	35%

④在宅介護に感じる不安(内閣府資料)

↑公民P.167

まちづくりへの参加

第2編 学習の活用 私たちにできることを考えよう

各級は、調査結果をまとめて、クラスで発表会を行いました。調査結果のまとめには、地域の課題と、課題を改善するための提案を盛りこみましたが、各級が調査のなかで気づいた課題をすべて取り上げることができませんでした。

そこで、街づくり班が気づいた課題の一つである、桃花台ニュータウンの地域のつながりについて、さまざまな取り組みに参加してみることにしました。

●桃花台まつり
私たちは、桃花台ニュータウンにお住まいの人が移り住んで来たために、地域のつながりがうすいことも課題であることに気づきました。そこで、中学生である私たちに何ができるかを考え、さまざまな地域の行事や、公園の美化活動などに積極的に参加することにしました。私たちの住む桃花台ニュータウンである桃花台ニュータウンが、将来、もっと住みやすい町になるよう努力していきたいです。

●公園の緑化活動を伝える新聞記事(2013年)
小牧市には約8000人の外国人が生活しています。さまざまな行事を通して外国人との交流を深める、パンフ(竹)と地域を使った造形展です。

●小牧市の外国人登録者数(2012年刊 小牧市統計年報)

合計	27800人
日本人	24600人
外国人	3200人

↑地理P.268

生徒の将来を見すえて

社会参画への意識を高めることができる教材を系統的に提示しています。さまざまなボランティア活動やまちづくりといった地域の取り組みへの参加など、公民的資質を育むために必要な場面を紹介し、社会を形成する一員としての自覚をもてるようにしました。

未来に教訓を伝える中学生の活動

女川いのちの石碑(2013年) 生徒の思いに共感した宮城県内の石材店の協力や募金によって、石碑の建設が実現しました。

●女川いのちの石碑(2013年) 生徒の思いに共感した宮城県内の石材店の協力や募金によって、石碑の建設が実現しました。

↑公民P.66~67

未来に教訓を伝える中学生の活動

女川いのちの石碑(2013年) 生徒の思いに共感した宮城県内の石材店の協力や募金によって、石碑の建設が実現しました。

↑歴史P.275

地理的分野 ココがPOINT!

地域的特色を確実に理解できます

地理的分野の1編3章・2編3章では、各州・各地方の地域的特色を確実に理解できる構成にしています。まず、州・地方の概要をおおまかにつかみ、そのうえで主題学習・動態地誌的学習を進めていきます。

地域的特色を無理なく理解できるテーマ・視点を設定しました

主題学習のテーマ(1編3章)

- アジア州 経済成長による社会の変化
- ヨーロッパ州 EU統合による社会の変化
- アフリカ州 主な生産品にたよる経済からの変化
- 北アメリカ州 世界じゅうに影響をあたえる産業
- 南アメリカ州 開発・環境問題と人々の生活
- オセアニア州 他地域との結びつきの変化

動態地誌的学習の視点(2編3章)

- 九州地方 環境問題や環境保全
- 中国・四国地方 人口や都市・村落
- 近畿地方 歴史的背景
- 中部地方 産業
- 関東地方 他地域との結びつき
- 東北地方 生活・文化
- 北海道地方 自然環境

地理的分野ココがPOINT!

地域的特色を確実に理解できます

1 州・地方を概観する

最初の4ページで、州・地方の地形、気候、歴史、人口、産業などの概要を生徒がおおまかにつかめるようにしました。

第1見開き

自然環境の概要をつかむ
地形、気候、災害・防災など

例) 2編3章3 (近畿地方-歴史的背景の視点で-)

近畿地方をめぐって①
近畿地方の自然環境

近畿地方の地形や気候の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

1. 近畿地方の歴史や文化の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

2. 近畿地方の産業や人口の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

3. 近畿地方の気候や自然環境の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

4. 近畿地方の災害や防災の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

5. 近畿地方の観光や文化の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

6. 近畿地方の産業や人口の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

7. 近畿地方の気候や自然環境の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

8. 近畿地方の災害や防災の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

9. 近畿地方の観光や文化の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

10. 近畿地方の産業や人口の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

11. 近畿地方の気候や自然環境の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

12. 近畿地方の災害や防災の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

13. 近畿地方の観光や文化の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

14. 近畿地方の産業や人口の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

15. 近畿地方の気候や自然環境の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

16. 近畿地方の災害や防災の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

17. 近畿地方の観光や文化の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

18. 近畿地方の産業や人口の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

19. 近畿地方の気候や自然環境の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

20. 近畿地方の災害や防災の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

↑地理P.194~195

3 歴史的背景の視点で②
歴史的背景の視点で②
歴史的背景の視点で②

京都の歴史をたどる

1. 京都の歴史をたどる

2. 京都の歴史をたどる

3. 京都の歴史をたどる

4. 京都の歴史をたどる

5. 京都の歴史をたどる

6. 京都の歴史をたどる

7. 京都の歴史をたどる

8. 京都の歴史をたどる

9. 京都の歴史をたどる

10. 京都の歴史をたどる

11. 京都の歴史をたどる

12. 京都の歴史をたどる

13. 京都の歴史をたどる

14. 京都の歴史をたどる

15. 京都の歴史をたどる

16. 京都の歴史をたどる

17. 京都の歴史をたどる

18. 京都の歴史をたどる

19. 京都の歴史をたどる

20. 京都の歴史をたどる

↑地理P.198~199

第4見開き 歴史的背景の視点で地域的特色を追究する② (P.200~201) ※省略

第5見開き 歴史的背景の視点で地域的特色を追究する③ (P.202~203) ※省略

生徒が学習しやすいよう、すべての州・地方で単元構成を統一しています。

第2見開き

人文環境の概要をつかむ
歴史、人口、産業など

2 歴史的背景の視点で③
歴史的背景の視点で③
歴史的背景の視点で③

近畿地方の歴史、人口、産業の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

1. 近畿地方の歴史、人口、産業の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

2. 近畿地方の歴史、人口、産業の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

3. 近畿地方の歴史、人口、産業の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

4. 近畿地方の歴史、人口、産業の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

5. 近畿地方の歴史、人口、産業の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

6. 近畿地方の歴史、人口、産業の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

7. 近畿地方の歴史、人口、産業の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

8. 近畿地方の歴史、人口、産業の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

9. 近畿地方の歴史、人口、産業の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

10. 近畿地方の歴史、人口、産業の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

11. 近畿地方の歴史、人口、産業の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

12. 近畿地方の歴史、人口、産業の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

13. 近畿地方の歴史、人口、産業の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

14. 近畿地方の歴史、人口、産業の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

15. 近畿地方の歴史、人口、産業の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

16. 近畿地方の歴史、人口、産業の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

17. 近畿地方の歴史、人口、産業の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

18. 近畿地方の歴史、人口、産業の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

19. 近畿地方の歴史、人口、産業の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

20. 近畿地方の歴史、人口、産業の概要をおおまかにつかめるようにしよう。

↑地理P.196~197

時代の変化に対応する伝統文化
京都府京都市の伝統文化を例に

1. 時代の変化に対応する伝統文化

2. 京都府京都市の伝統文化を例に

3. 時代の変化に対応する伝統文化

4. 京都府京都市の伝統文化を例に

5. 時代の変化に対応する伝統文化

6. 京都府京都市の伝統文化を例に

7. 時代の変化に対応する伝統文化

8. 京都府京都市の伝統文化を例に

9. 時代の変化に対応する伝統文化

10. 京都府京都市の伝統文化を例に

11. 時代の変化に対応する伝統文化

12. 京都府京都市の伝統文化を例に

13. 時代の変化に対応する伝統文化

14. 京都府京都市の伝統文化を例に

15. 時代の変化に対応する伝統文化

16. 京都府京都市の伝統文化を例に

17. 時代の変化に対応する伝統文化

18. 京都府京都市の伝統文化を例に

19. 時代の変化に対応する伝統文化

20. 京都府京都市の伝統文化を例に

↑地理P.204~205

3 地域的特色を確実に捉える

最後に、州・地方の学習を振り下げる特設ページ、学習のまとめを設定し、州・地方の地域的特色を生徒が確実に捉えることができるようにしました。

最終見開き

特設ページ
学習のまとめ

地域的特色の理解をサポートします

地理的分野では、我が国や世界の諸地域の地域的特色の理解に必要な教材を系統的に配置しました。また、様々な教材を体系的に学習していくために、各種のコーナーやアイコンを設定したり、「スキルUP」を改善して地理的技能を系統立てて習得できるようにしたりすることで、地域的特色の理解をサポートしています。

1 地図などの提示を体系化

1編3章・2編3章では、各種の主題地図・雨温図を、どの州・地方でも、体裁・配置・サイズを統一して掲載しました。

州・地方内での対比、他の州・他の地方との比較を可能にすることで、地域的特色の理解を容易にしています。

統一して掲載している図版

- 1 地形地図
- 2 気候地図(世界のみ)
- 3 雨温図
- 4 人口密度地図
- 5 土地利用と農業・漁業(漁業は日本のみ)
- 6 工業地図(日本のみ)

3 アフリカ州
—主な生産品にたよる経済からの変化をテーマに—

↓地理P.58~59/
アフリカ州

2 中国・四国地方
—人口や都市・村の視点で—

↓地理P.182~183/
中国・四国地方

4 九州地方の人口密度
5 九州地方の土地利用と農業・漁業
6 九州地方の工業

↓地理P.172~173/
九州地方

4 関東地方の人口密度
5 関東地方の土地利用と農業・漁業
6 関東地方の工業

↓地理P.220~221/
関東地方

2 諸課題の体系的な学習

地理的分野が取り組むべき諸課題について、生徒が系統立てて学習することができるよう、シリーズコラムを2種類設定しました。

地理プラスα 災害・防災

生徒が災害・防災について、系統立てて学習するためのシリーズコラム

地理プラスα 持続可能な社会

生徒が環境問題や環境保全、持続可能性について、系統立てて学習するためのシリーズコラム

※災害・防災については、本書P.21も参照

6 避難のようす(2011年, 岩手県釜石市)
7 鶴住居地区の津波浸水域

↑地理P.145

6 富山市の中心部を走るLRTとレンタサイクルの駐輪場(2011年)

↑地理P.215

スキルUP
地理の学習を進めるにあたって必要な技能を、以下の5種類に整理し、系統立てて習得できるように、くわしく解説しています。

- ★地理的な決まりを身に……9, 11, 121 つける①~③
- ★地図を活用する①~⑨……11, 26, 53, 73, 108, 125, 127, 128, 261
- ★写真を活用する①~⑥……16, 18, 20, 24, 179, 246
- ★統計資料を活用する……4, 14, 35, 104, 105, 151 ①~⑥
- ★調べ方を身に……102, 102, 106, 110, 112, 256, 256, 258, 258, 260, 262, 265, 266 ①~⑬

↑地理P.VI(一覧を教科書巻頭に提示)

スキルUP
地図を活用する③
複数の地図を比べて読み取る

2枚の地図を比べると、それぞれの地図だけを見ているよりも、多くの情報を読み取ることができます。②とP.50の③を重ね合わせて考えてみましょう。

②を見てわかること
▶1人あたりの国内総生産は、西ヨーロッパで多く、東ヨーロッパで少なくなっている。
▶西ヨーロッパのなかでも、スペイン・ポルトガルは、やや少ない。

P.50の②と比べるとわかること
▶1人あたりの国内総生産の多い西ヨーロッパの国は、E.U.に加盟した時期が早い。少ない東ヨーロッパの国は、加盟した時期が遅い。
▶スペイン・ポルトガルは、西ヨーロッパのなかでは、加盟時期がやや遅い。

↑地理P.53

3 スキルUPの体系化

5種類に整理した地理的技能の一覧を、教科書巻頭に提示しました。

発達段階に応じて、生徒が地理的技能を系統立てて習得することが可能になりました。(本書P.6を参照)

今日的課題についての考察が可能です

我が国や世界の諸地域の地域的特色について学習していく地理的分野では、急速に変化していく様々な今日的課題について、生徒が主体的に考察していくことが必要になります。本文はもちろん、コラム「地理+α」や特設ページ「自由研究」「地域からのメッセージ」で、最新の地理的トピックスなどを取り上げています。

1 最新のトピックスを紹介

世界や日本はどのように変化しているのか、何が今日的課題とされているのかを、具体的事例とともに紹介しています。



↓地理P.65

アフリカ州を変える新しい世代

アフリカ州の若い世代の人々は、親の世代とは異なる価値観をもち、民主的な社会の実現や起業(新しい事業を始めること)に対して、積極的な行動力をもつ人が多いといわれます。変革を求めて走り続ける姿から、チーター世代とよばれることもあります。ヨーロッパ州やアメリカ州などの留学・労働経験がある人々のなかには、帰国後に、経験をいかして伝統的な産業を再生したり、情報通信技術(IT)を活用して新しい事業を展開したりする人も少なくありません。長く続いた紛争や貧困によって停滞していた社会を変えていこうとする、若い人々の活躍が目立っています。



① IT関係の事業の起業をめざす若者(2013年、ルワンダ)

り、輸入や援助にたよるようになってきました。そのため、農産物の収穫量を増やし、自給率を上げることが大きな課題となっています。アフリカ州では、民族のまとまりを無視して引かれた国境線の問題をめぐり、民族紛争が頻りに繰り返されています。政治の腐敗もまた、社会の発展を阻んでいます。



② 「アラブの春」で運動する人々(2011年、エジプト)

アフリカ州の現在

↓地理P.223

オリンピックが東京に!

2020年の夏季オリンピック・パラリンピックが、東京で開催されることになりました。日本で開催されるのは1998年の長野冬季オリンピック以来、東京での開催は1964年の夏季オリンピック以来です。

東京では、オリンピックで使う一部の競技施設の建設や、オリンピックの観戦におとずれる人々のための交通網の整備などの再開発が、これから本格的に始まります。競技施設の多くは、すでに建設されている施設を再利用して、コンパクトなオリンピックとする予定です。

日本じゅうに住むすべての人々が共感できる、すばらしいオリンピックを開くために、東日本大震災の被災地の復興を願って、サッカーの予選を宮城県でも行うことにするなど、東北地方の各県に対するさまざまな支援策が計画されています。



⑥ 東京での開催決定を喜ぶ人々(2013年、東京都)

経済がのびなやむなかで、

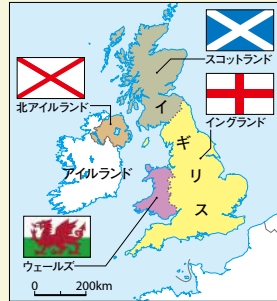
東京オリンピック

スコットランド独立運動

統合のかけで進む分離の動き

EUの統合が進み、EUの共通政策は、それぞれの国が行っていた役割の多くを引き受けるようになりました。人々はEUの一員であるという意識をもつようになり、それぞれの国の国民であるという意識は少しずつ弱くなってきています。その結果、国の中心的な言語や伝統とは異なる文化をもつ地域では、独立運動や自治権の拡大をめざす動きが盛んになっています。

スコットランドは、もともとイングランドやウェールズなどは別の国で、文化的にも異なる部分があります。そのため、独立運動が続いていて、独立するかどうかを問う住民投票が2014年に行われました。独立は否決されましたが、約45%は独立に賛成でした。



⑤ スコットランドの位置

↑地理P.53

北陸新幹線



② 金沢まで開通した北陸新幹線(2015年、石川県金沢市)

↑地理P.166

クールジャパン

世界が注目! 都市文化

漫画やアニメーションといったコンテンツ産業だけではなく、ファッションの世界でも「クールジャパン」は世界的な人気になっています。日本人デザイナーたちの外国での活躍が評価され、最近、東京のファッションイベントが世界的に注目されています。

また、渋谷や原宿などの若者のファッションは、外国の若者の関心を集めています。



⑤ ファッションをあつかう商業施設に集まる若者(2012年、東京都渋谷区)

↓地理P.221

防災・減災

防災・減災に2ページを配当し、自助・共助・公助について詳しく学習します。日常生活の中で生徒が普段から防災対策を行うことができるように配慮しました。

南海トラフ巨大地震

南海トラフ巨大地震について、直接経験世代になるであろう中学生に対して注意を喚起するようにしました。



③ 1週間ぶんの備蓄食料(1人ぶん)(徳島県立防災センター資料)



●家庭や学校では、机の下にもぐる。
●屋外では、落下物や崩れなどに注意する。
●商業施設・駅・列車内などでは、係員や放送の指示に従い、落ち着いて行動する。

④ 緊急地震速報が発表されたときの対応

↑地理P.144

2編2章1(自然環境や災害・防災からみた日本)

- 世界と日本の地震・火山災害 P.140~141
- 世界と日本の気象災害 P.142~143
- 災害にそなえるために P.144~145
- 東日本大震災からの復興をめざして P.146~147
- せまりくる巨大地震 P.148~149

2編3章(日本の諸地域)

- 風水害の多い九州地方 P.171/九州地方
- 干害 P.183/中国・四国地方
- 巨大地震にそなえる過疎地域の課題 P.191/中国・四国地方
- 台風による風水害 P.195/近畿地方
- 阪神・淡路大震災 P.201/近畿地方
- 水とつき合う地域の知恵 P.207/中部地方
- 治水で都市を守る P.225/関東地方
- 東日本大震災の影響 P.230~240/東北地方
- 平安時代の天津波が語ること P.231/東北地方
- 過去からの伝承に学ぶ P.240/東北地方
- 雪とともに生きる P.247/北海道地方
- 火山と地域との共生 P.252/北海道地方



⑥ 御嶽山の噴火(2014年、長野県・岐阜県)

↑地理P.141

2 体系的な災害・防災学習

2編2章1では、10ページにわたって、地震・火山災害、気象災害、防災・減災について、生徒が体系的に学習を進めることができます。

2編3章では、防災・減災に関する各地方の諸課題を学習することができます。



③ 土石流による災害(2014年、広島市安佐南区)

↑地理P.142

3 実在の人物の声を紹介

そこに住む人々の声を紹介する声コーナーでは、原則として実在の人物を取り上げています。

クウェートに駐在する外交官の家族 辻原さんの話

クウェートは、西国ほどの面積の小さな国ですが、世界有数の石油の埋蔵量を誇ります。湾岸戦争のきっかけとなった1990年のイラクの侵襲で街は破壊され、油田に火を放たれましたが、10年ほどで復興しました。現在、クウェートには200人ほどの日本人がいます。湾岸戦争のあと、日本の企業はなかなかもどってこないので残念です。

クウェートには40ほどの日本料理店があります。「日本食は健康的で好きだ」と言って、マヨネーズやあなかけがトッピングされた寿司を食べています。日本のみなさんには「なんちゃって日本食」に思えるかもしれませんが、でもクウェート人は、日本食が大好きなのです。

ほかにも、日本の自動車や家電製品、若い人には漫画やアニメーションが大変な人気です。「日本人が好きだ」と言われることも多く、日本製品の品質・デザインの高さや技術力の高さ、日本人の誠実さや礼儀正しさ、日本文化が評価されていることをうれしく思います。

↑地理P.43

ベックマンさん姉妹の話

ドイツの都市では、地域環境定期券(レギオカルテ)が普及しています。通勤・通学ルート以外でも、決められた範囲の公共交通機関(LRT、鉄道、バスなど)に乗ることができるほか、他人に貸すこともできます。

日曜日や休日は、1枚のレギオカルテで家族全員が乗ることもでき、自動車ではなく鉄道やバスでハイキングに行く人が増えています。環境に優しいだけではなく、お金も節約できます。

私たちはブレーメンに住んでいます。ブレーメンには何種類かのレギオカルテがあります。左は他人が借りられない通学用、右は社会人の通勤用です。



↑地理P.54

歴史的分野 ココがPOINT!

歴史の流れを理解しやすい配列です

現場の先生方の声を
反映した改善ポイント
を紹介します。



生徒が誤解しかねない、あるいは先生方にとって授業が行いにくいとされる箇所については、教材の配列を見直し、改善しました。
例えば文化史の学習は各時代や時期の直近に配置し、当時の社会や諸外国との深いかわりを理解できるようにしました。その他の箇所も配置を見直すことで、時系列の面で生徒の誤解をなくすようにしました。

文化史の学習について

例)

現行教科書 (24年度版)

- 第2編 古代までの日本
- 2 日本の原始時代
 - 1 日本人のルーツと縄文時代……26
 - 2 稲作の広まりと弥生時代……28
 - 3 日本の古代国家の形成
 - 1 ヤマト王権と渡来人……30
 - 2 東アジアの統一国家……32
 - 3 律令国家をめざして……34
 - 4 古代国家の展開
 - 1 奈良の都と律令制下のくらし……36
 - 2 国際色豊かな文化……40

新版教科書 (28年度版)

- 第2編 古代までの日本
- 2 日本列島の人々と国家の形成
 - 1 日本人のルーツと縄文時代……26
 - 2 稲作の広まりと弥生時代……28
 - 3 ヤマト王権と渡来人……32
 - 4 東アジアの統一国家……34
 - 5 聖徳太子と飛鳥文化……36
 - 6 律令国家をめざして……38
 - 3 古代国家の展開
 - 1 奈良の都と律令制下のくらし……40
 - 2 国際色豊かな文化……46

●その他の主な変更箇所
古代の文化だけでなく、
【中世の文化】も
鎌倉文化と室町文化を各時代に配置し
【近世の文化】も
元禄文化と化政文化を直近の時期に配
置するように配列を変更しました。

飛鳥文化と天平文化を
まとめて紹介

飛鳥文化

各時代で紹介

天平文化



↑現行歴史P.40~42



↑新版歴史P.36~37



↑新版歴史P.46~47

世界史の学習について

例)

現行教科書 (24年度版)

- 第5編第1章 日本の近代化
- 1 欧米の発展とアジアの植民地化
 - 1 議会を中心とする民主政治の誕生……150
 - 2 欧米の産業革命……152
 - 3 アメリカの独立と民主主義の広がり……154
 - 4 ヨーロッパ諸国の侵略と抵抗するアジア……156

新版教科書 (28年度版)

- 第5編第1章 日本の近代化
- 1 欧米の発展とアジアの植民地化
 - 1 議会政治の成立と産業革命……150
 - 2 アメリカの独立とフランス革命……152
 - 3 産業革命の影響とアメリカ合衆国の発展……154
 - 4 ヨーロッパ諸国の侵略と抵抗するアジア……156

時系列にそった
見開き構成に
変更しました。

●その他の主な変更箇所
【平安時代】は
3 京都の都と摂関政治……48 → 「政治」
4 武士の登場……50 → 「社会」
5 文化の日本化……52 → 「文化」
というテーマにそった見開き構成から
3 平安京……48
4 摂関政治と国風文化……50
5 武士の登場……52
として、時系列にそった見開き構成に変更して、
中世単元につなが構成にしています。

※「市民革命」「産業革命」「アメリカの歴史」という
テーマごとに見開きを構成しています。

イギリスとフランスの革命

産業革命

アメリカの独立と発展

↓新版歴史
P.150~151

イギリスの議会政治と産業革命



アメリカの独立とフランス革命



産業革命の影響とアメリカの発展



→新版歴史
P.154~155

歴史の言語活動の取り組みをサポートします

各時代の学習は、言語活動を通して、通史の理解を確かにする構成にしました。語句記入・選択方式・自由記述などの解答方法を使い分けて、生徒が取り組みやすくするとともに、教科書に基礎問題の解答例を入れることで、生徒が学習を確実に進めることができるようにしました。こうした学習をくり返すことで、生徒は自分の言葉で説明する力をつけることができます。

第1編 歴史のとらえ方

歴史の学び方や年代のあらわし方のほか、中学校の歴史学習のポイントを学びます。

第2～6編 各時代の学習

■導入ページ

時代を概観したり、前の時代と比較したりして、時代の特色をとらえていく今後の学習のねらいを定めます。

■本文ページ

学習課題をもとに、歴史を学習していきます。

■とらえよう！時代の転換

各時代の前半部分で、前の時代と比べて、どのような時代に変わったのかを考えていきます。
※近代は、第5編第1章にこの学習を設定しています。

■学習の活用

とらえよう！時代の特色

各時代の学習のまとめで、これまでの学習を活用しながら、各時代の特色を考えていきます。

学習の活用

とらえよう！時代の転換

承久の乱を通して、古代から中世への転換を考えてみよう

承久の乱が始まったころの状況とその結果を確認していきましょう。そして、古代から中世への転換を考えてみましょう。

学習の流れ

1. 承久の乱のようすを読み取る
2. 承久の乱のようすを振り返る
3. 承久の乱のようすを振り返る

語句記入

承久の乱が始まったころの状況とその結果を確認していきましょう。そして、古代から中世への転換を考えてみましょう。

選択方式

承久の乱が始まったころの状況とその結果を確認していきましょう。そして、古代から中世への転換を考えてみましょう。

自由記述

承久の乱が始まったころの状況とその結果を確認していきましょう。そして、古代から中世への転換を考えてみましょう。

解答参照

承久の乱が始まったころの状況とその結果を確認していきましょう。そして、古代から中世への転換を考えてみましょう。

↑ 歴史P.66～67

学習の活用—とらえよう！時代の特色

第3編 学習の活用

とらえよう！「中世の日本」の特色

「法」に着目して、時代の特色にせまる

各時代に定められたきまりや法をみると、政治や社会など、それぞれの時代の特色を知ることができます。ここでは、中世に定められた主な「法」に着目し、古代と比較しながら、「中世の日本」の特色を考えていきましょう。

学習の流れ

1. 中世の日本についてまとめる
2. 中世の日本についてまとめる
3. 中世の日本についてまとめる

語句記入

中世の日本についてまとめる

自由記述

中世の日本についてまとめる

自由記述

中世の日本についてまとめる

解答参照

中世の日本についてまとめる

↑ 歴史P.94～95

●このページの目的

具体的なテーマについて、資料をもとに思考・判断し、自分の言葉で表現する言語活動を通して、生徒が「時代の転換のようす」とらえることをねらいとしています。

古代までP.44～45 中世P.66～67 近世P.126～127 近代P.174～175 現代P.254～255

▼改善ポイント

- 1 特に第1学年で学ぶP.44～45やP.66～67では、発達段階を考慮して解答方法を使い分け、生徒が取り組みやすくしました。
- 2 教科書に「解答例」を掲載し、語句記入などの基礎問題の解答を生徒が確認できるようにしました。
- 3 「学習の流れ」を示すところと書き込んだりする「ワークシート」部分をすっきりと分けたレイアウトに改善して、生徒が作業しやすくなりました。

アクティブ・ラーニング に対応したページです。

●このページの目的

各時代の末尾に設定し、生徒は左ページで時代を振り返り、学習の整理ができます。右ページでは、学習したことを活用して、具体的なテーマをもとに思考・判断し、自分の言葉で表現することで、生徒が「この時代の特色は何か」とらえることをねらいとしています。

古代までP.56～57 中世P.94～95 近世P.144～145 近代P.202～203, P.242～243 現代P.278～279

▼改善ポイント

- 1 第3編以降は、生徒が前の時代と比較しながら時代の特色を考えることができるようにしました。
- 2 教科書に「解答例」を掲載し、語句記入などの基礎問題の解答例を生徒が確認できるようにしました。
- 3 「学習の流れ」を示すところと書き込んだりする「ワークシート」部分をすっきりと分けたレイアウトに改善して、生徒が作業しやすくなりました。

生徒の自学自習が可能になります。

解答例

- P.44～45 とらえよう時代の転換
- ①天皇 ②筑前 ③天皇 ④天皇(都)
 - ⑤日本 ⑥統一
- P.56 「古代までの日本」の動き
- ①国家 ②天皇 ③貴族 ④国際
 - ⑤日本(国)
- P.66～67 とらえよう時代の転換
- ①西 ②東 ③3 ④1 ⑤上皇
 - ⑥御恩 ⑦西
- P.94 「中世の日本」の動き
- ①院, 平氏 ②武家(武士) ③民衆
 - ④武家 ⑤現在(今)
- P.144 「近世の日本」の動き
- ①戦国, 全国(天下) ②幕府, 藩
 - ③幕府 ④町人
- P.202 「日本の近代化」の動き
- ①江戸幕府(武家, 武士) ②近代
 - ③近代(立憲制) ④対等 ⑤近代
- P.242 「二度の世界大戦と日本」の動き
- ①二十一か条 ②五・四 ③国際連盟
 - ④世界恐慌 ⑤満州 ⑥五・一五(二・二六) ⑦日中 ⑧太平洋
- P.278 「現代の日本と世界」の動き
- ①冷たい ②冷たい戦争(冷戦)
 - ③民主 ④軍事 ⑤経済

新設！ 教科書P.295に掲載する解答例について

- 「とらえよう！時代の転換」のうち、第1学年で学習する第2編と第3編に設定した作業学習の語句記入と選択方式の基礎問題の解答例を掲載しています。
- 第2～6編「とらえよう！時代の特色」の左ページの年表の語句記入の問題の解答例を掲載しています。



歴史を楽しく確実に学ぶことができます

時代像を具体的にイメージできる図版を豊富に掲載し、資料を読み取る生徒の意欲を喚起し、本文をよりよく理解できるように工夫して示しました。また、さまざまな問題解決に取り組んだ先人たちの姿や、歴史の舞台となった地域を積極的に紹介し、歴史に学び、自分たちの生き方に生かしていく態度を育てるようにしました。

楽しく・わかりやすく・丁寧な図版資料

地域・先人の姿に学ぶ

第2～6編 各時代の学習

■導入ページ

各編の導入ページの「地図で見る世界の動き」は、写真やイラストを使ってビジュアルに示しました。日本を取り巻く世界のイメージを豊かにし、生徒の学習意欲や興味・関心を高めます。

↓ 歴史P.98～99



■本文ページ

図解を入れたり、教材の示し方を工夫したりして、生徒の学びをサポートします。図版と本文の関連を強め、本文の理解を深めます。

イラストを添えてわかりやすくしました。

現行教科書P.19



⑤ 打製石器 ⑥ 骨角器

新版教科書P.19



⑤ 打製石器 ⑥ 骨角器

欧米の交換比率

金 1 : 銀 15

金 27g × 4枚 = 7.2g

銀貨 27g × 4枚 = 108g

日本の交換比率

金 1 : 銀 5

一分銀 8.6g × 12枚 = 103.2g

1両小判 3枚 = 金 20g

読み取る 外国の銀貨を日本で小判に交換すると、何倍の金を手に入れることができたろう。

⑥ 日本の金貨が海外に流出したしくみ

- 外国人が進めた取引
- 銀貨を日本に持ちこんで、同じ重さの一分銀に交換する
- 交換した一分銀を金 5 : 金 1 の比率で小判に交換する
- 小判を自国で銀貨に交換して銀貨を増やし、これをくり返す

↑ 歴史P.161

- #### 基礎資料
- 国県対照と五畿七道
 - 五穀と四木三草
 - 仏像の種類
 - 絵画資料の見方
 - 土地制度の移り変わり など

基礎資料を拡充して掲載し、生徒の主体的な学習をさせます。

→ 歴史P.286

時代	年	土地制度など	社会のようす	関連ページ
原始	縄文	2400年前～	水田づくり …… 土地の私有	水田稲作が日本に伝わる土地をめぐる争いが起こる P.28～29
	古墳	645～	水田の開発が進む	ヤマト王朝による国の統一が進む P.32～33
	飛鳥	701	大化の改新 …… 公地公民制へ	天皇を中心とする国の統一が進む すべての土地と人民を国のものである 律令国家の形成 P.38～39 P.41
古代	奈良	743	班田均給法	開墾した土地の永続的な私有が認められる P.41 P.74
	平安	902	荘園の発達	荘園・貴族や寺社の荘園が全国におかれる 荘園政治のゆらぎ 地方の政治が乱れる 荘園政治 税をのげるために、僧侶・貴族や寺社に寄進された荘園が増える 院政期 武士が寄進した荘園の荘官となって荘園の管理を行い、勢力を広げる P.50 P.62 P.74～75
中世	鎌倉		荘園政治のゆらぎ	武士が寄進した荘園の荘官となって荘園の管理を行い、勢力を広げる P.68～69 P.74～75
	室町	1582～	太閤検地	戦国大名の登場 徳川支配を進める 幕府の全国統一 荘園領主の特権が否定される 検地帳に記された百姓の耕作権が認められる 石高制 P.79 P.108～109
近世	江戸		田畑の売買を禁止する	江戸幕府や藩の政治 P.122
近代	明治	1873	地租改正	近代国家の形成 国民の土地の私有と売買の自由を認める 土地に対する全国一律の税制を整える 資本主義経済の発達 小作人になる人が増える P.169 P.197
	大正			小作料の減免を求める小作争いが増える P.216
現代	昭和	1946	農地改革	戦後、日本の民主化が進む 多くの小作農が自作農となる 農村の民主化が進む P.251

●先人に学ぶ

- 伝統と文化
- 東大寺の再興と重源
 - 近代社会に日本を見つめ直す -岡倉天心とフェノロサ-
- 防災・減災
- 信玄堤
 - 災害の歴史に学び、私たちの未来に活かす
- 平和・命の尊さ
- エルトゥールル号遭難事件 -日本とトルコの1世紀の年月をこえた国際協力-
 - 新渡戸稲造と杉原千敏 など

「先人に学ぶ」は、生活の向上や文化の発展、平和などに取り組んだ先人の姿を紹介するページです。

先人に学ぶ

近代社会に日本を見つめ直す

-岡倉天心とフェノロサ-

岡倉天心の活動は、日本の改革から古美術の保存、修繕にまでおよんでいます。特に、西洋美術を修理の原則として、フェノロサの考えは現在に受けつがれています。

こうした状況に危機感をもった岡倉天心は、フェノロサが行った奈良の古社寺調査をまとめた報告書「美術保存ニ付意見」を1886年に文部省に提出し、1897年に「古社寺保存法」が制定されるきっかけを作りました。

フェノロサと岡倉天心

アーネスト・フェノロサは、1878年にアメリカから来日し、東京大学で文学や経済学を教えたことが、日

先人に学ぶ

エルトゥールル号遭難事件

-日本とトルコの1世紀の年月をこえた国際協力-

明治23年、和歌山県紀伊大島で

日本人を救ったトルコ航空機

↑ 歴史P.180
← 歴史P.200

●でかけよう！地域調べ

- #### ■地域の歴史の学び方・調べ方を紹介するページ
- 史跡見学に行こう
- 平城宮跡を歩く -奈良県奈良市-
 - 歴史博物館に行こう
 - 草戸千軒町遺跡を調べる -広島県福山市-
 - 城下町を訪ねよう
 - 城下町姫路を調べる -兵庫県姫路市-
 - 近代化遺産を訪ねよう
 - 富岡製糸場を調べる -群馬県富岡市-
 - 戦争遺跡を訪ねよう
 - 大阪の空襲を調べる -大阪府大阪市-
 - 地域の環境の歴史を調べよう
 - 公害克服の歴史を調べる -福岡県北九州市-

史跡見学に行こう

平城宮跡を歩く

-奈良県奈良市-

私たちの地域に、世界遺産にも登録されている平城宮跡があります。奈良時代の政治の舞台であるこの史跡では、当時の建物の復元も進んでいます。先生に相談に行くと、一度現場を歩いて体験してみても、歩き方のアドバイスを受けました。

近代化遺産を訪ねよう

富岡製糸場を調べる

-群馬県富岡市-

私たちは、明治時代の官営工場がほぼ完全な状態で残っている「旧富岡製糸場」について調べよう。

近代化遺産

富岡製糸場

富岡製糸場

↑ 歴史P.54～55

↓ 歴史P.181

●歴史を掘り下げる

- #### ■歴史の学習をはば広く豊かにするテーマを取り上げ、くわしく解説するページ
- 海底から姿を現した元の軍船 -長崎県松浦市鷹島神崎遺跡-
 - 文化財を守り伝える仕事 -九州国立博物館の取り組み-
 - 山本作兵衛の炭坑記録画 (ユネスコ記憶遺産) -近代の産業を支えた人々の記録-
 - よみがえった東京駅 -近代化産業遺産を訪ねる-
 - アイヌと沖縄の近代と現代 など

掘り下げる

海底から姿を現した元の軍船

-長崎県松浦市鷹島神崎遺跡-

鷹島沖で発見された元の軍船。船の竜骨と船底部分の発見です。竜骨は長さ50mの角材が用いられ、船底は二重構造になっていました。

元寇の戦場だった鷹島

掘り下げる

山本作兵衛の炭坑記録画

(ユネスコ記憶遺産)

-近代の産業を支えた人々の記録-

立ち寄り (Yamamoto Family) 山本作兵衛の作品とユネスコ記憶遺産

↑ 歴史P.77

→ 歴史P.201

近代産業の発展をさせた

建造物と人々

公民的分野 ココがPOINT!

学習段階に応じた言語活動を支援します



教科書の各所に、話し合いや作業学習などの言語活動を通じて、自ら考え、判断し、自分の言葉で表現できるコーナーや特設ページを設けました。これらの内容は、生徒の主体的な学習にも対応しており、学習活動に取り組むことによって、学習内容の理解をいっそう深めることができます。

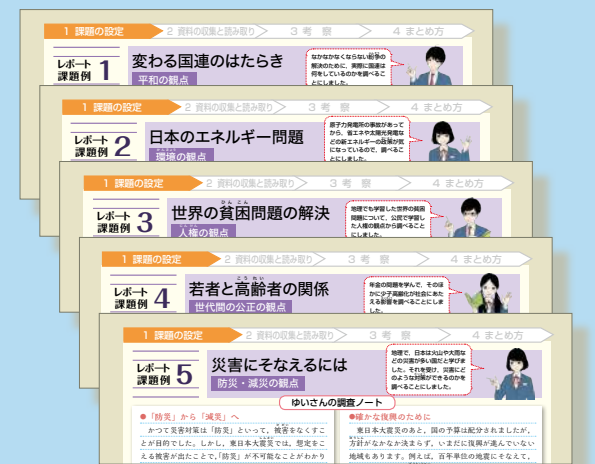
公民の学習を通じて、生徒が自らの成長を実感することができます。



4 社会科の総まとめとして、考えをまとめる「レポート作成単元」

地理と歴史を含む社会科の学習の総仕上げとして、「持続可能な社会」をつくるという観点から、自ら選んだ課題を追究したレポートを、「中学生の卒業論文」として作成します。(教科書P.205~216参照)

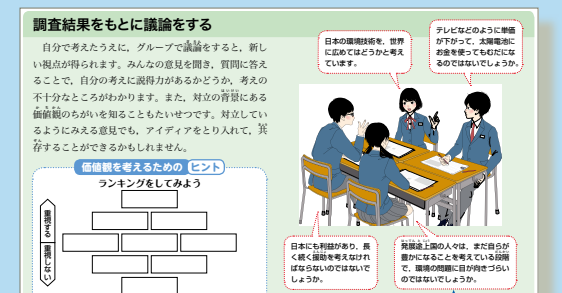
1 課題の設定



↑公民P.207~211

2 資料の収集と読み取り

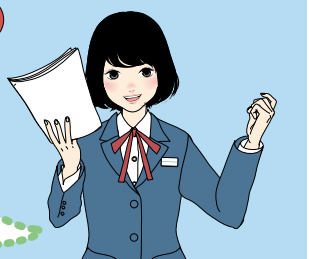
3 考察



↑公民P.213

4 まとめ方

レポート例があるので、生徒が仕上がりイメージができます。



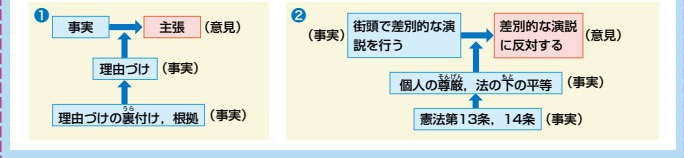
3 各単元のまとめで、社会の課題と向き合う「チャレンジ公民」

各単元の学習に関わる社会の課題に対して、対立する意見をふまえて、「効率と公正」などの判断基準に基づき、私たちが納得できる解決策を考えて、合意する姿勢を身につけていくためのページです。



↑公民P.72~73

自ら考え、判断するための技能が充実



各単元の「学習の整理と活用」に設けた「対立と合意」を考える問題

合意を考えるための問題
 経験中の妻がいる夫婦が、家に母を置いて食事をしていました。そこで、妻が夫にある相談をもちかけました。
 ・妻「育児休業後は、今以上に働いてもらうよ、と上司に言われたよ」
 ・夫「同意を考えた問題」
 ある地域では、冬に雪が積もった歩道から、除雪されている車道に降りて歩く人がおり、危険な状態が続いています。歩道の除雪に対する人々の言葉を聞いて、問いに答えましょう。
 ・店の従業員「店のまわりは除雪しているが、それ以外に負担が大きすぎる」
 ・近くに住む人A「町内で雪かきをしているが、間に合わない」
 ・遠くに住む人B「年をとっており、家のまわりもほとんどできない」
 ・地方自治体「小さな道路まで除雪するためのお金がない」
 ①「自動共助」公助」という観点で、上記の意見を分類してみましょう。
 ②「自動共助」公助」のそれぞれの観点からの解決策を考えてみましょう。

↑公民(上)P.30/(下)P.118

アクティブ・ラーニングに対応した内容です。

2 授業の中で、生徒の主体的な学びを支援する「アクティビティ」

教科書の各所に、話し合いや作業学習などを設けて、自ら考え、判断し、自分の言葉で表現できるコーナーを設け、授業の中でアクティブ・ラーニングを行うことができます。

現行教科書 **公民P.92** **死刑制度**
 死刑制度を存続するべきかどうかという議論があります。二つの立場の意見をもとに、死刑制度について考えてみましょう。
 ●死刑制度に賛成
 ・死刑は凶悪な犯罪の防止になる。
 ・被害者遺族の感情も考えると、死刑で償うべきである。

新版教科書 **アクティビティ** **ディベート「死刑制度」**
 裁判員制度で取りあつかう事件の中には、死刑判決を行わなければならない事件もあります。その死刑制度を、存続すべきかどうかについては議論があります。二つの立場の意見をもとに、死刑制度についてディベートをしてみましょう。
 ●賛成
 ・被害者遺族の感情を考えると、死刑で償うべき。
 ・凶悪な犯罪は生命をもって償うべきである。
 ・死刑は凶悪な犯罪に対して抑制効果がある。
 ・凶悪な犯罪を犯す者は、また同じ犯罪を犯す可能性がある。
 ●反対
 ・生かして罪の償いをさせたほうがよい。
 ・えん罪だった場合に取返しがつかない。
 ・国家であっても殺人は許されない。
 ・死刑を廃止しても、凶悪な犯罪が増加するとは思えない。

↑公民P.111

新版教科書 **アクティビティ** **需要と供給について考えよう**
 ①②で、お正月や連休のときの需要曲線を書きましょう。
 ③④の場合の供給曲線を書きましょう。
 ⑤⑥の二つの新聞記事の場合、供給曲線を書きましょう。
 ⑦⑧の二つの新聞記事の場合、需要曲線を書きましょう。
 ⑨⑩の二つの新聞記事の場合、需要と供給の両方を書きましょう。

↑公民P.131

授業で使いやすい
内容と分量

日々の学習のなかで言語活動を行うことができます。



1 毎時間の授業でふり返りを行う「学習の確認と活用」

「学習課題」に対応し、見開きの学習の理解を確かにする活動や、自分の考えを説明する問いかけを示しています。(本書P.4~5参照)

現行教科書 **公正な裁判を行うためのそれぞれのしくみが、どのような理由で設けられているかを説明してみよう。**

学習の確認と活用

- 確認** 公正な裁判を行うためのしくみを、教科書から四つ探してみよう。
- 活用** 法の支配(P.37)と、司法権の独立が国の政治にどのようにかわるかを考えよう。

↑公民P.107

↓公民P.151

学習の確認と活用

- 確認** 銀行が利益をあげるしくみを「利子」という語句を使って説明してみよう。
- 活用** 直接金融と間接金融のちがいを、「金融機関のなかだち」という語句を使って説明してみよう。

キーワードや相違点に着目させるなどして、言語活動を行いやすくしています。



将来を見すえ、社会参画への意欲を高めま

習得した知識を、生徒の将来の生活に生かせることが実感できるような教材を用意して、さらなる学習意欲や、社会参画への関心や意欲を育むことができるように工夫しています。



1 社会参画の特設ページ「明日に向かって」

教科書の内容と実社会とのつながりをもたせることによって、生徒が、社会に参画・貢献のための手がかりになる教材を用意しました。裁判員制度やキャリア教育など、多様な内容を用意しました。

- ### 「明日に向かって」(一覧)
- バリアフリーの社会をめざして P.50~51
 - 15歳は「子ども」?それとも「大人」? P.66~67
 - 環境保全への取り組み P.94~95
 - 裁判員裁判シミュレーション P.112~113
 - 15歳のハローワーク P.148~149
 - 金融スキルアップ P.156~157
 - 年金シミュレーション P.168~169
 - 私たちと社会のつながり P.18

キャリア教育

15歳のハローワーク

このページでは、みなさんが将来やりたいと考えている仕事について調べてみましょう。すると、今、勉強していることと、将来の仕事とのつながりもさまざまにみえてきます。

洋菓子職人 (パティシエ)

おいしいお菓子をつくって、お店を開きたいな。

若手の方にインタビュー

お客様にお菓子を食べてもらって、おいしいと言ってくれたいのがいちばんの喜びです。そのために素材には気をつけて、最近では、地元の特産品を使った商品の開発もしています。お菓子は自分の子どもみたいなものです。

パティシエになるには

見習いとして修業する場合と、調理師免許を取得してから、仕事をすることがあります。いずれにしても、仕事を始めてからの経験と技術がたいせつです。独立するためには、何年も修業しなければなりません。また、店を営むためには、仕入れや資金の管理、人を雇うための知識が必要です。

この教科書で特に関係のあるページ

- ・仕入れの知識 → P.128~131
- ・生産や経営資金調達のために → P.132~139, 142~147, 150~155

特に関係のある教科

- ・材料や調理器具の取り扱い → 技術・家庭科

生徒に人気がある職業を取り上げています。

公民教科書内の関連も示しています。

他教科との関連も示しています。

インタビュー記事の掲載で、仕事の工夫や苦労について実感できます。

裁判員制度

明日に向かって 裁判員裁判シミュレーション

このページでは、みなさんが将来参加するかもしれない裁判員裁判の手順をシミュレーションしてみましょう。みなさんの判決は、有罪でしょうか、無罪でしょうか。

資産家のAが後頭部を棒状の物で打っている姿が発見された。事件当日、Aの部屋から飛び出くわした使用者Bを棒状のものが目撃されている。また、Aの姿がなくなっていた。

Aには、X、Y、Zの息子がいる。Xは生前に財産をめぐっていたが、Aは拒んでいた。また、AとXは女性WをXはAを殺した容疑で逮捕され、起訴された。検察官証調の情報を受けて、事件についてみんなで話し合みよう。

【トストエフスキー「カラマーゾフの兄弟」】

第1日目 起訴状の朗読と弁護人の主張

検察官が起訴状を朗読し、裁判長がAの殺害を認め聞いた。Xは、罪を認めなかった(否認)。

↑公民P.112~113

地域社会

明日に向かって 環境保全への取り組み -千葉県船橋市-

これまでの地方政治の学習をふまえて、私たちのまちがどのようなまちづくりを行い、私たち自身がどのようにまちづくりに参加できるかを考えてみましょう。

潮干狩りにぎわう三番瀬 三番瀬は、現在も東京に「江戸前」の魚介類を供給する一大拠点です。

のり漁 養殖されたのりは、「三番瀬のり」というブランド名で売り出されています。

↑公民P.94~95

本文

選挙のしくみとお金の価値

選挙のしくみ

- 選挙のしくみ
- 選挙の意義としくみ

公正な選挙を実現するための原則はなんだろう。日本の国政選挙のしくみと課題はなんだろう。

選挙の投票はどうするの?

選挙の投票はどのように?

選挙の投票はどのように?

選挙の投票はどのように?

↑公民P.78~79

一票の格差の問題を考えよう

一票の格差を認めるべきか

一票の格差とは?

国会議員の選挙で、議員一人を当選させるのに必要な人数が選挙区によって異なります。そのことで、一人一人の投票が選挙結果に対しても価値に不平等があることが問題になっています。

さらに、選挙は民主主義の根幹となる制度なので、編のまとめで追究を行います。

↑公民P.116~117

2 主権者教育

選挙権や国民投票権の18歳への引き下げもある、生徒の将来の政治参加を見すえ、主権者として政治に関心と意欲をもつことができる教材を設けました。

選挙

18歳選挙権成立へ

来夏参院選に適用も

成人になる年齢を18歳に引き下げられることも検討されているよ。

選挙権が18歳になることを報じる新聞記事(2015年2月18日新聞)

↑公民P.67

3 金融教育

生徒には実感がわきづらい金融の概念についても、投資を社会に生かすという観点から、金融の意義を理解させます。

本文

金融のしくみとお金の価値

金融のしくみ

- 金融のしくみ
- 金融のしくみとお金の価値

金融とは、お金を必要とる場所へ融通し合うことです。例えば、株式投資は、リターンを期待して行いますが、起業や新事業など、意欲と能力がある企業へ資金の応援をするという社会的な意義ももちます。

日本は世界の国々と比較して、お金をもっている国です。最近では、投資を通じて新興国の農業や保健衛生などの支援を目的とした金融商品も多くの種類があります。もちろん、投資なので、自己責任でリスクを負いますが、社会貢献を考えながらリターンを得ることができます。

↑公民P.150~151

投資

自分のお金を社会に生かす

私の投資世界変える

投資で社会貢献をしている実感ももてるよ。

「社会貢献型債券」(2014年3月29日新聞)

↑公民P.157

公民的分野ココがPOINT!
将来を見すえ、社会参画への意欲を高めま

公民の学習への新しい工夫があります

公民の教科書では、公民の学習を支援するために新しい工夫をしています。編の学習の見通しを立てる、抽象的な概念の理解を促す、情報の取り扱い、小中連携・他分野連携など、いずれも公民の学習を広げ、深く掘り下げ、自分のものにしていくための工夫です。

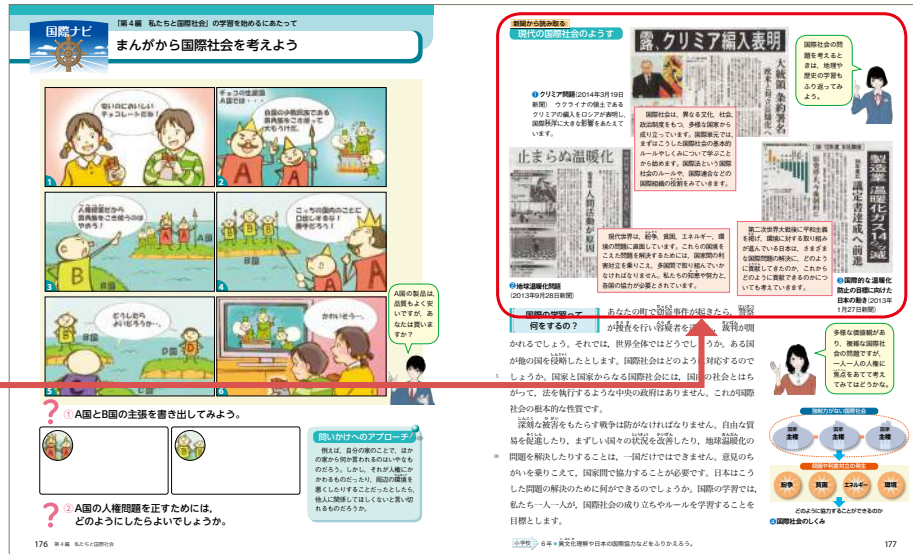
1 単元の最初で、内容の見通しをたてるために

編導入の「ナビ」では、親しみやすいイラストなどを使って、編の学習内容を貫く重要な概念を学習します。以降の学習内容に見通しをたて、個別の内容を全体と関連付けて学習を進めることができます。

ナビ

- 現代社会はどんな社会だろうか？ P.2~3
- くらしのなかから政治を考えよう P.32~33
- ライフプランを考えよう P.120~121
- まんがから国際社会を考えよう P.176~177

新聞記事を使い、読解力の向上をはかり、問題意識をもって、以降の学習に取り組むことができます。



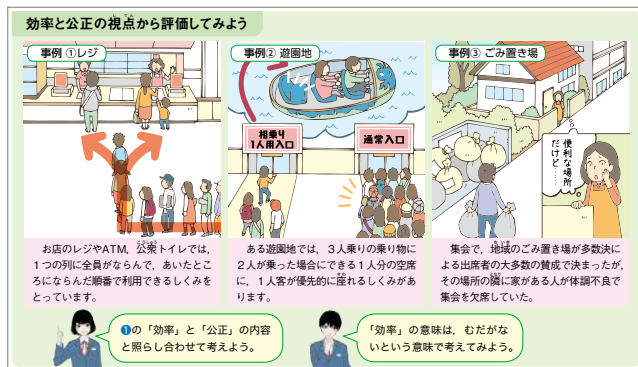
↑公民P.176~177

2 公民に特有の抽象的な概念を理解するために

抽象的な概念が具体的にイメージできる資料を豊富に用意しました。下の例のように、イラストを使って、生徒に身近なスーパーのレジや遊園地の乗り物の例などの身近な場面を通して理解できます。

例えば「効率と公正」では…

効率と公正とは 前のページでは、人間の社会で「対立」はさげられず、「対立」を解消するために、私たちは「合意」する努力をしていることを学びました。そこで実際に話し合っ、**「合意」するための判断基準となる「効率」と「公正」という二つの考え方を**学びましょう。

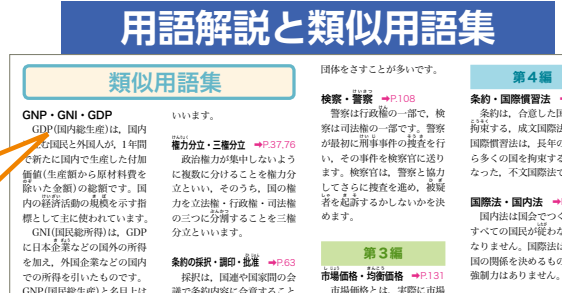


↑公民P.27

重要語句や特に解説の必要な語句を集めた用語解説や、GNPとGDPなどの類似用語のちがいがわかる類似問題集を巻末で解説しています。



先生のご意見から生まれた新しいページ



↑公民P.245

3 学習知識や情報を取り扱う技能を習得するために

社会科ならではの統計の利用の仕方、情報の読み取りや活用する方法、マスメディアについて学ぶ「情報スキルアップ」を設けて、情報リテラシーや情報モラルを身につけることができます。

情報スキルアップ

- 統計とグラフを使いこなそう！ P.12-13
- ネット社会とつき合う方法 P.60-61
- 情報の読み方と伝え方を学ぼう！ P.84-85

評価の観点にも対応している特設ページ

- 関心・意欲・態度 ⇒ 明日に向かって (P.30-31参照)
- 思考・判断・表現 ⇒ チャレンジ公民 (P.29参照)
- 技能 ⇒ 情報スキルアップ



↑公民P.60~61

4 地理や歴史、小学校社会科との関連をはかるために

公民の教科書は特に地理と歴史との関連を重視して編集しています。脚注に地理・歴史、小学校社会科への「連携コーナー」を設けて、これまでの学習内容をふり返り、活用することができます。

「地理」との関連 (例：P.128, 192)

- 地理 ⇒ 高速道路の開通による流通の変化によって、どのように地域の生活が変化したかを思い出してみよう。
- 地理 ⇒ モノカルチャー経済の国と生産物を思い出してみよう。植民地から独立した国々を、地図を見て思い出してみよう。

「歴史」との関連 (例：P.96, 132)

- 歴史 ⇒ 日本に国会が開設されたのは、どのような経緯だっただろうか。
- 歴史 ⇒ 産業革命ではどのような技術革新があったのか思い出そう。

合わせて54か所

公民タイムトラベル

このほか、現代の政治や経済などに影響をもつ歴史事象を取り上げ、公民の学習を深めることができるコラムを設定しています。

「公民タイムトラベル」一覧

- 世界の憲法のあゆみ P.42
- ヒトラーによる独裁政治 P.77
- 株式はどのように始まった？ P.135
- なぜ貨幣に価値があるのか？ P.153
- バブル経済とバブルの崩壊 P.163
- ブロック経済 P.183



↑公民P.133

↑歴史P.151

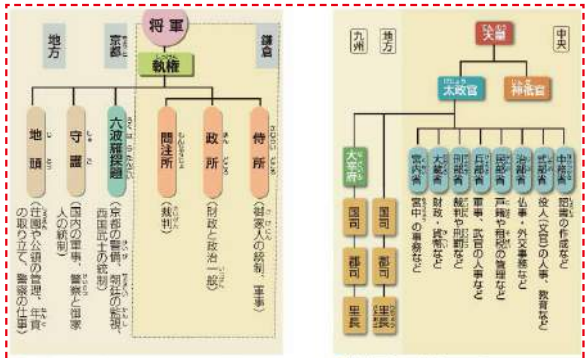
充実!

日文のデジタル教科書 (指導者用)

平成28年3月発売予定

日本文教出版のデジタル教科書は、「CoNETSビューア」を採用しています。電子黒板などに教科書紙面を大きく表示して、学習効果の高い授業を実践することができます。

教科書紙面を自在に展開することができます。豊富なコンテンツで生徒の理解を助けます。



↑コンテンツ例① 異なる時代の資料の比較



↑コンテンツ例② 資料の朗読



↑基本画面(例: 歴史P.64~65)

↓コンテンツ例③ 授業の支援—導入資料の問いかけへの対応(公民P.160)



↓コンテンツ例④ 作業—地図の重ね合わせ(地理P.196~197)



体験版のご案内 お試しできます!

教科書紙面を表示して実際の操作や、豊富な種類のコンテンツを体験できます。体験版(DVD-ROM)をご希望の方は、弊社Webサイトよりお問い合わせください。

※動作環境については、下記をご確認ください。
※商品版と内容が異なる場合があります。

収録紙面

- 地理的分野 第2編第3章「近畿地方」
- 歴史的分野 第3編「中世の日本」(一部)
- 公民的分野 第3編「私たちの生活と経済」(一部)

主なコンテンツ

- 全ての写真・図版を単独拡大
- 図版の重ね合わせ(地理:雨温図の比較, 主題地図)
- アニメーション(歴史:勘合貿易のしくみ, アジア諸国の貿易)
- シミュレーション(公民:ライフプラン, 需要と供給, 利子の増え方)
- 動画・音声朗読(地理…3本, 歴史…3本, 公民…1本)

CoNETS各社共通のデザインと操作性。

どの教科・分野・学年でも操作に迷うことなく円滑な授業が行えます。

代表的な機能

- 範囲指定など充実した拡大表示
- ふせんによる書き込み, マスク
- 画像取り込みと外部リンク
- 作業状態をそのまま保存できるスナップショット
- アカウントごとの学習記録保存, 呼び出し
- 2つの画面を並べて表示
- オリジナル教材作成エディター

紙面やコンテンツを表示するエリア

隠すこともできる2段階表示ツールバー

タブによる画面展開

こんなことも可能です!

教科間連携 (CoNETSリンク)

2画面表示機能で、別の教科・分野・学年の教科書と学習連携が可能です。

端末間通信*

先生と生徒が端末でつながり、ワークシートや電子黒板を使った授業に役立ちます。

*端末間通信には、学習者用デジタル教科書が必要です。

表示ソフトウェアは「CoNETSビューア」(株式会社日立製作所製)を採用しています。

【動作環境】(体験版)

- OS: Windows 7 Service Pack 1/8.1 UPDATE1 (デスクトップモードのみ)
- ※32bit, 64bit対応。なお、Windows RTには対応していません。
- ブラウザ: Internet Explorer 10, 11
- CPU: Core i3以上推奨
- メモリ: 4GB以上
- ディスプレイ解像度: 1024×768以上

- その他: .NET Framework 4.5以上, Aero設定: ON, ディスプレイ色設定: True Color (32bit)
- ※Aero設定とディスプレイ色設定はWindows 7の場合のみ必要です。

【発売】 平成28年(2016年)3月(予定)

【巻】 地理的分野, 歴史的分野, 公民的分野(予定)

【価格】 未定

【種別】 DVD-ROM版

※学習者用デジタル教科書の開発も予定しています。

教師用指導書

平成28年3月発行予定

教師用指導書は、2分冊(「研究と資料編」「ワークシート・観点別評価問題編」と、デジタルデータ集から構成されます。

デジタルデータ集(付録CD-ROM)

データ集	「学習指導計画案—評価規準の参考事例—」「ワークシート(解答無し・解答入り)の2種」などをPDF形式で収めるとともに、「教科書テキスト」を収録します。
教科書紙面データ	電子黒板など提示型ICT機器を利用して、授業に活用できるように、教科書の全ページをデジタル化して収録します。

研究と資料編

総論編	学習指導要領と教科書との対応を解説した論考や、学習指導計画を作成する際に参考となる論考などを掲載します。
研究編	本時の展開例・板書例・内容の解説(「言語活動コーナー」「学習の確立と活用」などの解答例を含む)などを、教科書紙面と一体化して掲載します。

ワークシート・観点別評価問題編

ワークシート編	研究編の「本時の展開」に対応したワークシートを掲載します。 ※解答例の赤刷りが入ったものは、デジタルデータ集のCD-ROMに収録します。
観点別評価問題編	単元ごとに作成した「観点別評価問題例」と「観点別評価問題例の解説」を掲載します。「問題例」は、四つの評価の観点に対応しており、「解説」では、解答例や解答後の指導方法などを解説します。

拡大教科書

平成28年3月発行予定

日本文教出版では、すべての小学校・中学校教科書で、拡大教科書を発行しています。拡大教科書は、通常の教科書の文字を拡大するとともに、編集意図を損なわないように、写真などの図版も再レイアウトしたものです。拡大教科書は、平成28年度版『中学社会』でも、引き続き発行いたします。

拡大教科書ラインナップ

※平成24~27年度用「中学社会」

地理的分野	18pt/A5判	22pt/B5判	26pt/A4判
歴史的分野	18pt/A5判	22pt/B5判	26pt/A4判
公民的分野	18pt/A5判	22pt/B5判	26pt/A4判

※これらの商品は現在開発中です。記載内容および仕様は予告なく変更する場合があります。また、掲載している画像は、合成など、実際の商品とは異なる場合があります。